

業務用アルコールインターロック データ解析アプリケーション

Zero Viewer 2.5



取扱説明書

東海電子株式会社

2018 年 12 月版

この度は業務用アルコールインターロック ALC-ZERO/ALC-ZEROⅡをお買いあげいただき誠にありがとうございます。ご利用に当たっては、本取扱説明書をよく読みご活用ください。

◇本書で使用する用語◇

【本製品】 「データ解析アプリケーション Zero Viewer」を指します。

【本機器】 業務用アルコールインターロック装置「ALC-ZERO」又は「ALC-ZEROⅡ」を指します。

◇使用目的に関するご注意◇

本製品は、主に、バス、タクシー、トラック等の旅客運送、貨物運送事業者や、その他交通関連企業、自社で車両を保有している一般法人企業を対象としたアルコールインターロック装置「ALC-ZERO/ALC-ZEROⅡ」で使用するデータ解析アプリケーションです。

旅客自動車運送事業運輸規則や貨物自動車運送事業輸送安全規則には、事業者の遵守事項として次のような事項が規定されています。

『酒気を帯びた状態にある乗務員を事業用自動車に乗務させてはならない』

『運送事業者は、アルコール検知器（呼気に含まれるアルコールを検知する機器であって、国土交通大臣が告示で定めるものをいう。以下同じ。）を営業所ごとに備え、常時有効に保持するとともに、前三項の規定により酒気帯びの有無について確認を行う場合には、運転者の状態を目視等で確認するほか、当該運転者の属する営業所に備えられたアルコール検知器を用いて行わなければならない』

本製品は、上記のような、自動車運送事業者による法令遵守や、一般車両使用者の安全確保の体制を助けるものであり、本製品が表す測定結果の取扱い、具体的な運用方法、業務指示等は、各事業者様で定められている社内規則に委ねられます。

また、道路交通法第 65 条には「酒気を帯びて車両等を運転してはならない」と定められています。本製品による測定結果を、酒気帯び、酒酔い運転等、道路交通法上の違反行為を助けるための直接的な道具に使用したり、同じく酒気帯び、酒酔い運転等、違反行為を行っていないことの直接的な証明に使ったり、裁判等法的事実認定の判断材料として直接利用することはできません。製造業者および販売業者は、本機器を利用した、利用しないに関わらず、法的に認められない行為や損害に対し、一切の責任を負いません。

◇使用上のご注意◇

- 本製品の動作環境は Microsoft Windows OS 環境が導入されているパーソナルコンピュータ（以下、PC と表記）にて動作します。（対応OSのバージョンについては弊社サポート窓口又は担当営業までお問い合わせください）
- 本製品をPCに導入する前に、念のためお客様でご利用中の他のアプリケーションなどのデータはバックアップを行ってください。
- 本製品以外のアプリケーションデータの定期的なバックアップをお勧めします。
- 本製品を導入、使用したことによるPCの不調、故障及び破損、又、データの喪失、データの破損についての責任は一切負いません。

◇その他のご注意◇

- 本書に記載された内容の一部、または全部を無断で転用、転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関しまして、将来予告なく変更することがあります。
- 本製品は日本国内仕様であり、海外での使用に対する責任は一切負いません。

◇目次◇

1. 適用	2
2. 初期セットアップ	5
3. ユーザ管理ツール	8
4. アプリケーションご使用の流れ	13
5. アプリケーションの使い方（準備編）	14
6. ユーザーモードでの運用について（機能を制限する・表示を減らす）の指定	21
7. アプリケーションの使い方（詳細モード）	30
8. データの取込み方法について	41
9. その他機能（入出力・設定・マスタ登録）	60
10. データの見方	77
11. 困ったときは	88

※機能拡張やレイアウト変更などのバージョンアップにより、実際の画面と異なる場合があります。

1. 適用

本取扱説明書は、業務用アルコールインターロック ALC-ZERO シリーズのうち、以下2つのモデルで使用するアプリケーションについて記載するものです。

モデル	標準	SD カード カメラ
ALC-ZERO I	○	-
ALC-ZERO II	○	○

本文中の、「SDカード」「カメラ」に関する機能は、ALC-ZERO II のみ搭載されている機能です。

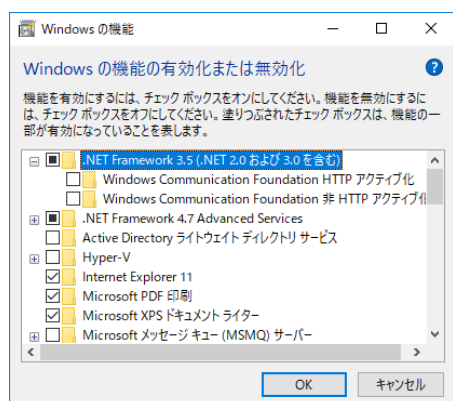
2. 初期セットアップ

① .NET Framework 3.5 の確認（Windows 8 / 8.1 / 10 の場合のみ）

本アプリケーションは、.NET Framework 3.5 を使用しております。そのため、事前に OS で有効になっているか確認する必要があります。（Windows7 ではあらかじめ有効化されているため、下記の確認は必要ありません。）



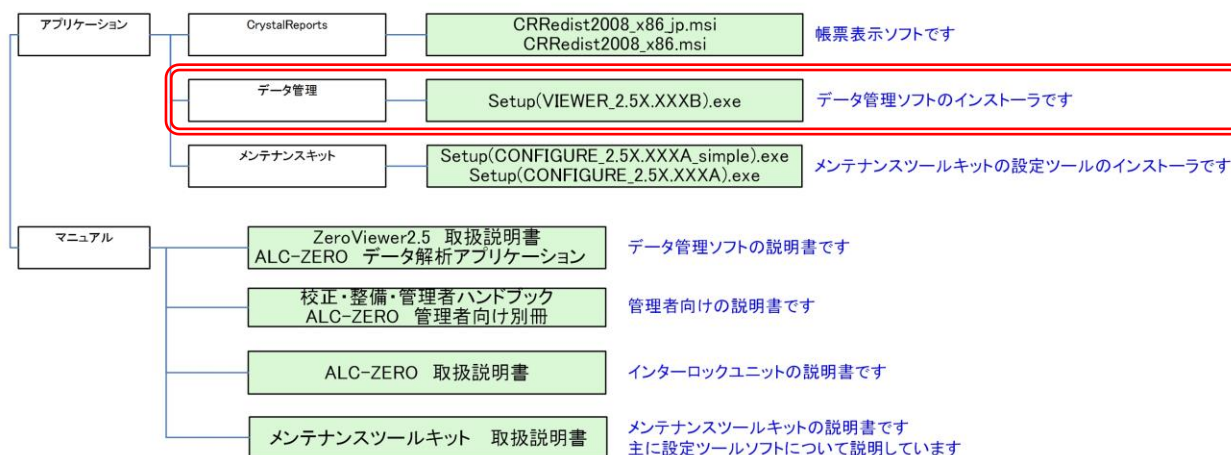
コントロールパネルから、「プログラムと機能」を選択し、「Windows の機能の有効化または無効化」を選択します。



.NET Framework 3.5 にチェックがついていない場合は選択します。

② 解析アプリケーションのインストール

CD-ROMに保存されている内容は、以下の通りです



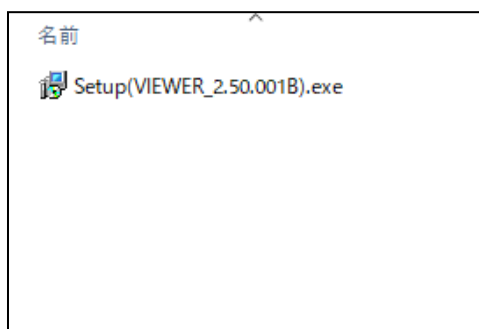
CD-ROM内のアプリケーション[フォルダ]>>データ管理[フォルダ]のSetup(viewer).exeのインストーラを実行してください。

<注意事項>

※ メンテナンスツールキット（設定ツール）アプリケーションをインストールしない場合は、CD-ROM 内のアプリケーション[フォルダ]の下記アプリケーションもインストールしてください。メンテナンスツールキットをインストールした場合はこの作業は必要ありません。

CrystalReports [フォルダ] >>CRRedist2008_x86.msi

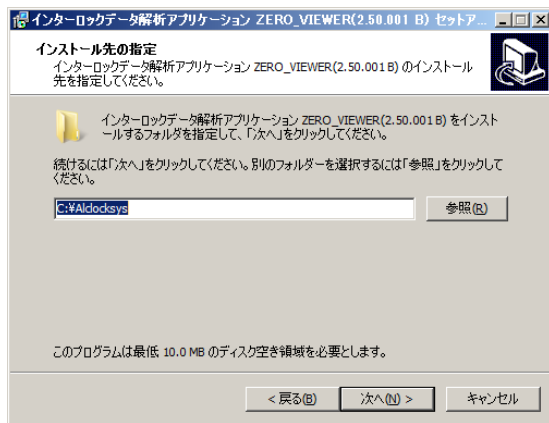
CrystalReports [フォルダ] >>CRRedist2008_x86.jp.msi



データ管理[フォルダ]の上記に記載されている PC の環境に合わせた Setup(viewer).exe をダブルクリックします。



ウィザードの指示に従い、「次へ」ボタンなどで画面を進めます。



インストール先は、必ずCドライブ直下を指定します。
フォルダ名は変えていただいても問題ありません。

※メンテナンスツール（設定ツール）アプリケーションが同じ場所にインストールされている場合、「上書きしますか？」とダイアログが表示されますが、「はい」を選択してください。



完了画面を確認したら、インストール作業の終了です。

前ページの注意事項にあてはまる場合は、続けて記載されているインストーラを実行してください。

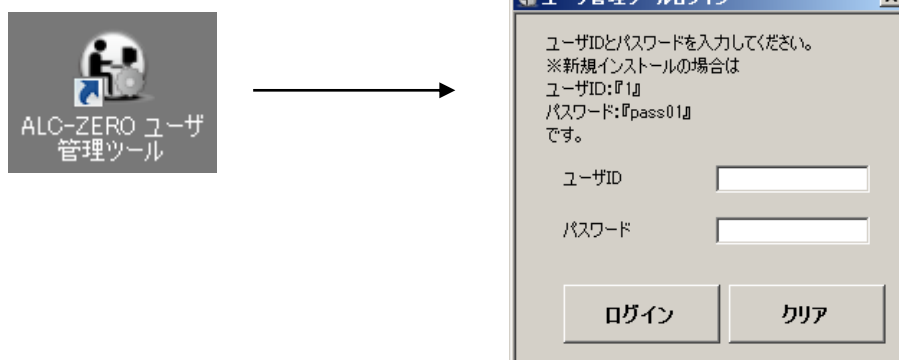
3. ユーザ管理ツール

② ユーザ登録方法

アルコールインターロックでは、メンテナンスツールキットを使用して、運用や車両に合わせて機器の設定・変更を行い、車両の挙動に関する記録を保存・閲覧することができます。ユーザ管理ツールとは、使用ユーザを作成し変更や閲覧を行えるように権限を設定するソフトウェアです。

(1) 起動の方法

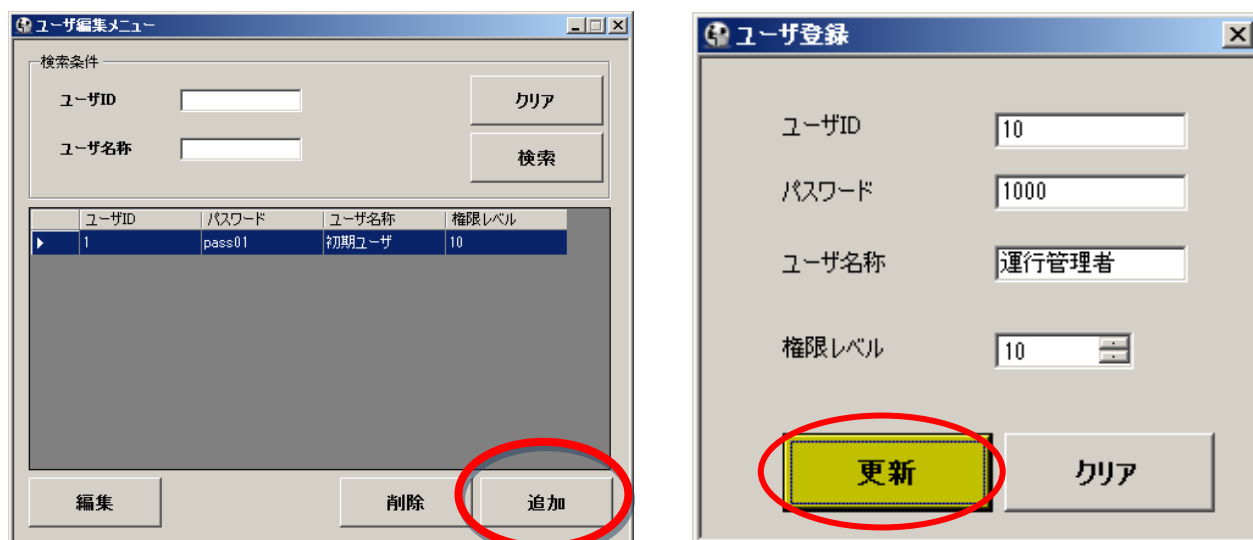
デスクトップ上のショートカットからアプリケーションを起動します。



画面に従って、ユーザ ID『1』、パスワード『pass01』でログインしてください。
(ユーザ管理ツールログイン用の ID を別に用意する場合は権限レベル 10 を付与してください。)

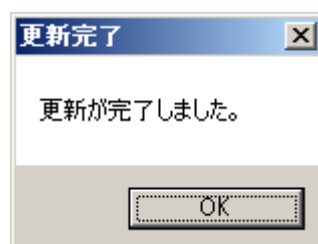
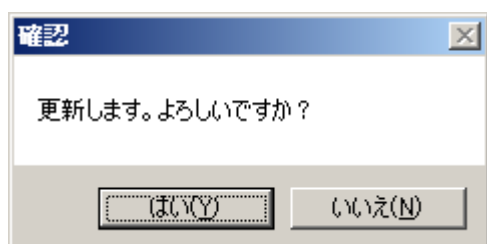
(2) ユーザの新規登録

「ユーザ編集メニュー」画面が開きます。「追加」ボタンをクリックしてください。



ユーザ登録画面が開くので、以下の項目を入力して、「更新」ボタンをクリックしてください。

- ・ユーザ ID : 8 桁以内の任意の半角数字で入力してください
- ・パスワード : 20 桁以内の任意の半角英数字で入力してください
- ・ユーザ名称 : 20 桁以内の任意の全角/半角文字で入力してください
- ・権限レベル : 0～10 までの任意の値 (P11 参照) を入力してください

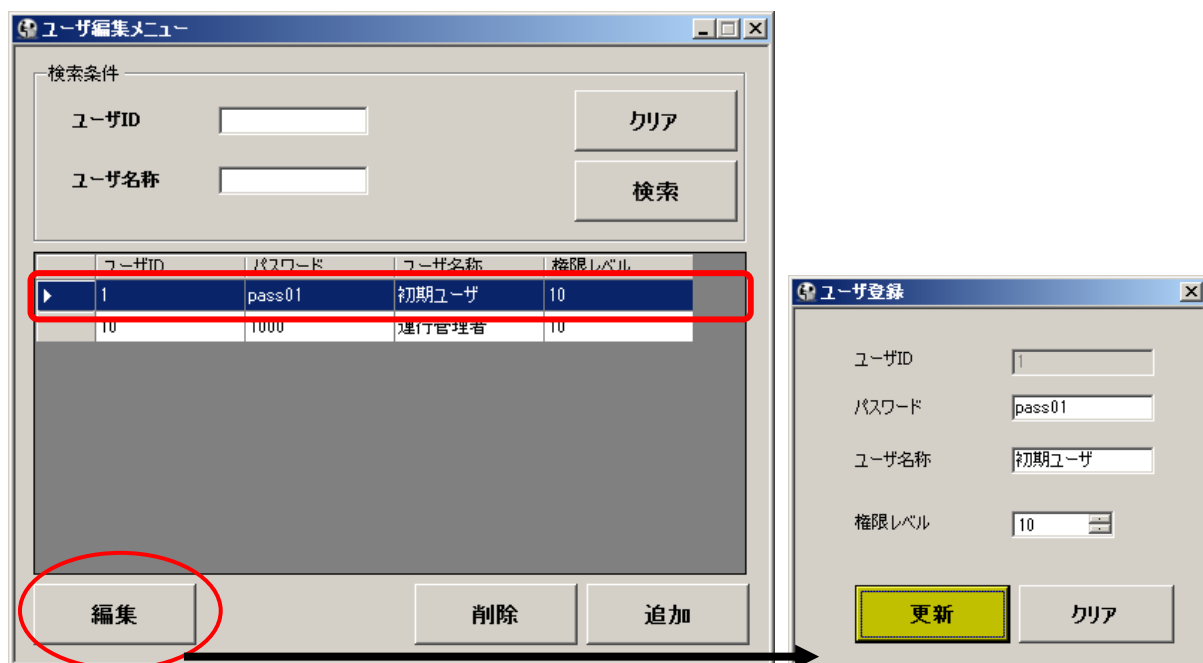


確認画面が表示されたら「はい」をクリックして、更新を完了させてください。

「ユーザ編集メニュー」画面で、入力したユーザが登録されていること確認してください。

(3) ユーザの編集

ユーザの名称やパスワード、権限を変更したい場合は、編集したいユーザを選び、「編集」ボタンをクリックしてください。



インストール時に初期値で入っている「初期ユーザ」の名称、パスワード、権限レベルを変更したい場合は、この「編集」ボタンから変更することができます。

【ユーザ編集メニュー】

ユーザ編集メニュー

検索条件

ユーザID

ユーザ名称

クリア

検索

	ユーザID	パスワード	ユーザ名称	権限レベル
▶	1	pass01	初期ユーザ	10
	2	pass02	補助者	2
	10	1000	運行管理者	10

編集

削除

追加

- ◇ユーザ ID 検索するユーザ ID 入力部
- ◇ユーザ名称 検索するユーザ名称入力部
- ◇クリアボタン ユーザ ID、ユーザ名称の入力内容の消去
- ◇検索ボタン ユーザ ID、ユーザ名称を一覧から検索
- ◇編集ボタン 選択 ID の編集
- ◇削除ボタン 選択 ID の削除
- ◇追加ボタン 新規ユーザの登録

③ 権限レベルについて

ユーザ登録ツールで ID 毎に登録した権限レベルによって、表示や操作を下記の通り制限することができます。（ログインしなくても利用できるゲスト権限（P51 参照）の初期値はレベル5で設定されています）

レベル	イベントビューア
10	日替わりパスワード・設置用パスワード表示 ・テストステータス変更・ユーザーモードへの移行・ゲストアカウントの権限レベルの変更
9 以上	
8 以上	写真一括確認・進捗ステータス変更
7 以上	
6 以上	マスタ編集・アプリ設定変更（ユーザーモードへの移行・ゲストアカウントの権限レベルの変更は不可）
5 以上	集約用データ出力
4 以上	
3 以上	マスタ閲覧・アプリ設定閲覧
2 以上	イベントデータ編集（乗務員・車両）
1 以上	イベントデータ閲覧
0 以上	イベントデータ取込み

④ オーバーライドのパスワードと権限レベルについて

本製品には、「ソフトウェアインターロック解除」機能があります。ハンディユニットを操作し、本日のパスワードに記載されている日替わりの暗証番号を入力することで、解除スイッチを使わずに、オーバーライドすることが可能です（ソフトオーバーライド）。詳細な説明は、「管理者向け別冊 校正・整備・管理者向けハンドブック」を参照してください。



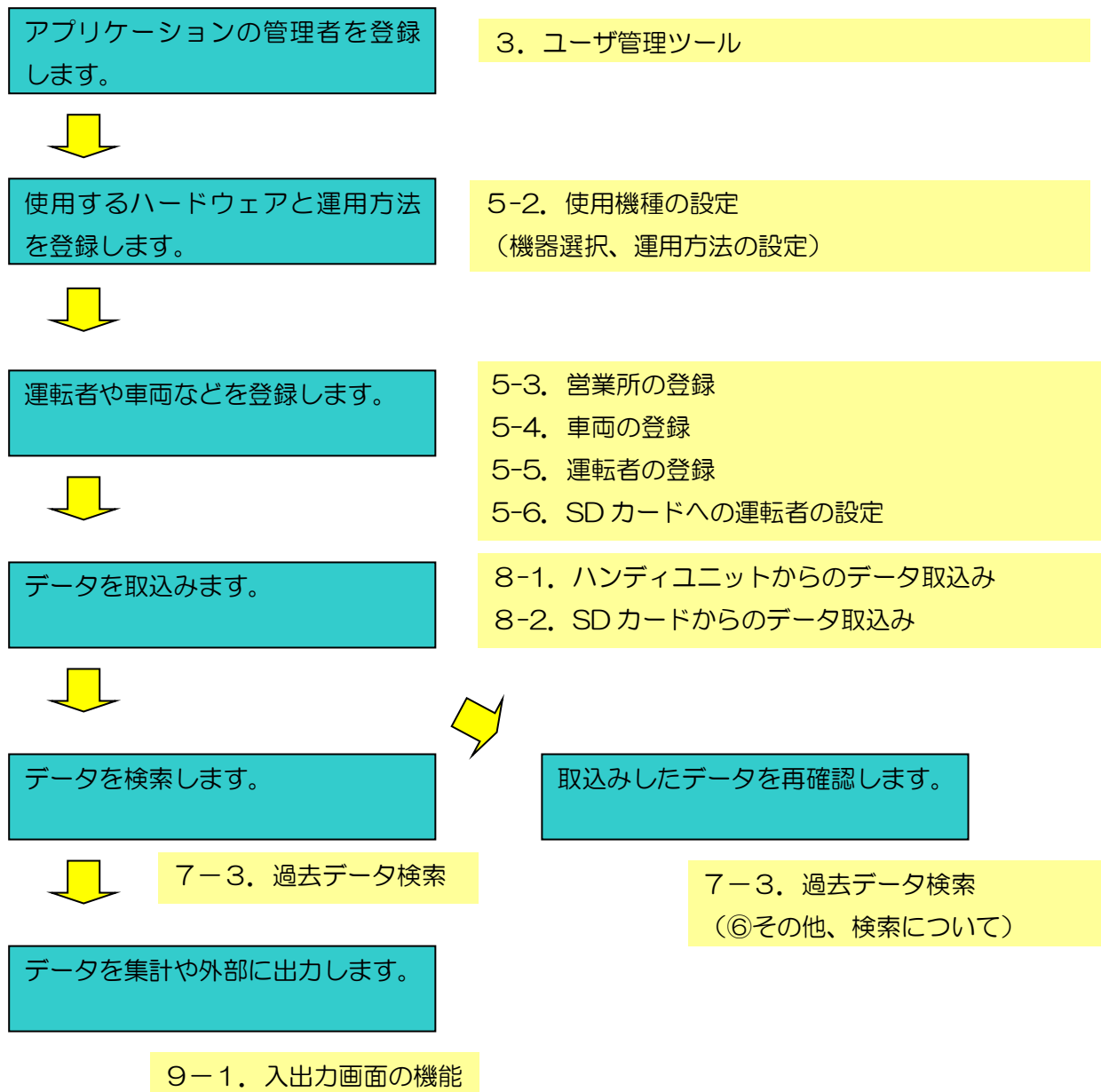
また、解除スイッチによるオーバーライド機能は、電位差を利用して検知しているため、車載器などにより発生する車両毎の個体差により、調整が必要な場合があります。変更する場合は、車内でハンディユニットを操作し、設置用パスワードを入力することで行うことができます。このパスワードは月替りで変更されます（本機能は ZERO I では使用できません）。詳細な説明は、「管理者向け別冊 校正・整備・管理者向けハンドブック」を参照してください。

The screenshot shows the ALC ZERO login interface. On the left, there's a sidebar with options like 'ログイン', '検索', '取込履歴確認', etc. The main area has a login form with fields for '接続COMポート' (COM3), 'ログインID' (10), and 'パスワード'. The password field is masked with asterisks. To the right of the password field, the current password '6786' and the setup password '4005' are displayed. The setup password '4005' is highlighted with a red rectangular box.

本日のパスワード及び設置用パスワードは権限レベルが10のユーザでログインしている時だけ表示されます。権限レベル9以下のユーザの場合、パスワードは表示されません。

This screenshot is identical to the one above, showing the ALC ZERO login screen. The 'パスワード' field is masked with asterisks. The current password '6786' and the setup password '4005' are shown to the right. The setup password '4005' is highlighted with a red rectangular box.

4. アプリケーションご使用の流れ（本説明書では、ZERO II のケースで説明します）



5. アプリケーションの使い方（準備編）

5-1. ログインの方法

デスクトップにある下記アイコンをダブルクリックすると、ログイン画面が開きます。



ユーザ管理ツールでつくったユーザ ID とパスワードでログインしてください。

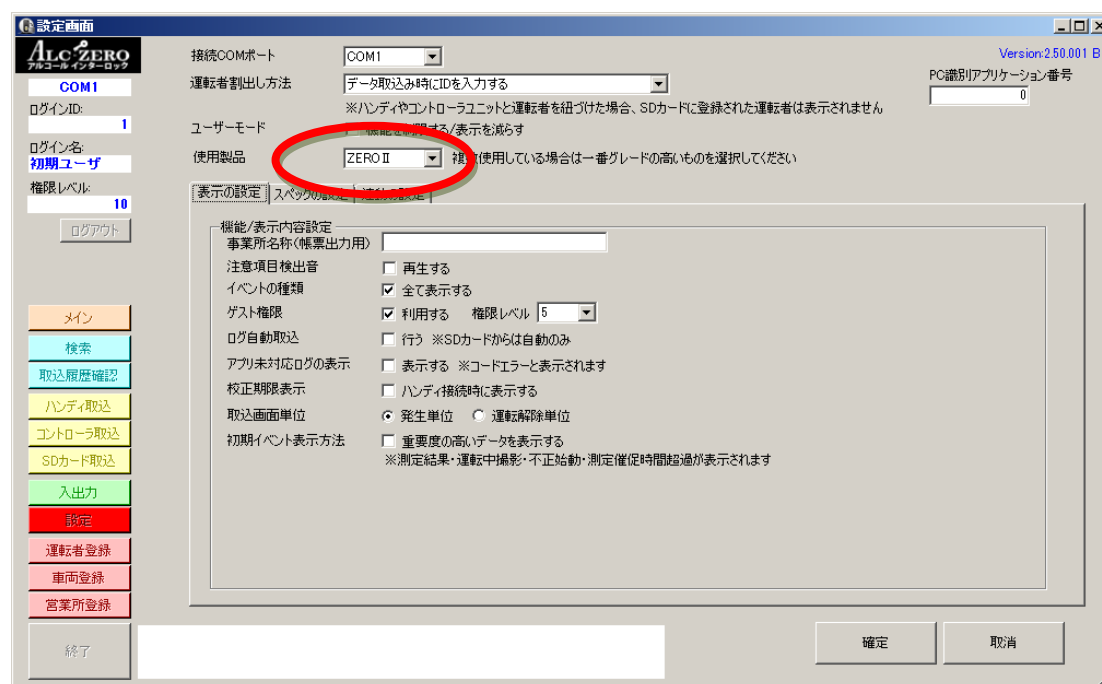
ログインが成功すると、下記画面となります。

5-2. 使用機種の設定

本アプリケーションで使用するアルコールインターロック機器を選びます。
左下にある「設定」ボタンをクリックしてください。



「使用製品」欄から、ZERO I、ZERO II のいずれかを選んでください（複数製品を使っている場合は、上位製品を指定してください）。



5-3. 営業所の登録

左下にある「営業所登録」ボタンをクリックして、下記画面を開いてください。本アプリケーションで使用する所属（営業所名等）を登録してください。

【各入力項目の意味（営業所マスタ）】

項目名	内容
営業所 ID	重複しない番号を割り振ってください。
営業所名	営業所の名前を入力してください。

※営業所の登録は行わなくても動作します。

5-4. 車両の登録

アルコールインターロックを装着した車両を登録してください（車種、ナンバー、社内の管理番号等）。英数、漢字の入力が可能です。

【各入力項目の意味（車両マスタ）】

項目名	内容
車両 ID	重複しない番号を割り振ってください。
車両名	車両を識別できる名前を入力してください。
営業所 ID	所属する営業所を入力してください。 入出力画面の帳票出力時、運転解除検索の検索条件に使用できます。
車検日	管理情報として登録しておくことができます。 任意で使用してください。
コントローラシリアル	車両をコントローラユニットに紐付ける際に入力してください。

5-5. 運転者の登録

アルコールインターロック装着車両に乗務する予定のある運転者を登録してください。運転者は所属する営業所と紐付けることができます。アルコールインターロック装着車両に乗務する運転者が常に同じ場合は、アルコールインターロックの本体機器や、センサーユニットのシリアル番号を、運転者に割り当てること（任意）もできます。

The screenshot shows the '運転者登録画面' (Driver Registration Screen) of the ALC ZERO system. It includes a sidebar with navigation buttons like 'メイン', '検索', '取込履歴確認', 'ハンディ取込', 'コントローラ取込', 'SDカード取込', '入出力', '設定', '運行停止解除', '車両登録', and '営業所登録'. The main area contains input fields for '運転者ID' (Driver ID), '運転者名' (Driver Name), '営業所ID' (Company ID), '免許証有効期限' (License Validity Period), 'コントローラシリアル' (Controller Serial), and 'ハンディシリアル' (Handy Serial). A table lists existing drivers with columns for ID, Name, Company, License Validity, Controller Serial, and Handy Serial. Callouts provide instructions: ① points to a blue row in the table; ② points to the '追加' (Add) button; ③ points to the '確定' (Confirm) button at the bottom right.

【各入力項目の意味（運転者マスタ）】

項目名	内容
運転者 ID	重複しない番号を割り振ってください。
運転者名	運転者の名前を入力してください。
営業所 ID	所属する営業所を入力してください。入出力画面の集計レポート帳票出力時、運転解除検索の検索条件に使用できます。
免許証有効期限	管理情報として登録しておくことができます。任意で使用してください。
コントローラシリアル	運転者をコントローラユニットに紐付ける際に入力してください。
ハンディシリアル	運転者をハンディユニットに紐付ける際に入力してください。

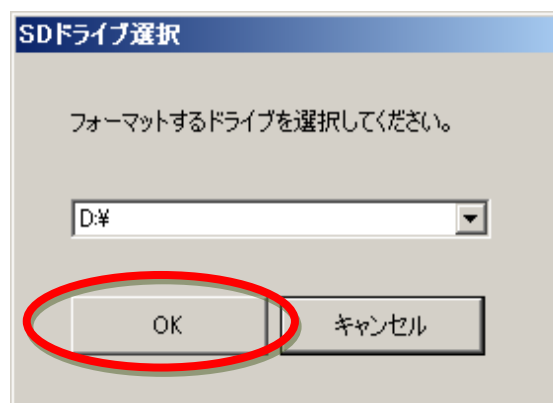
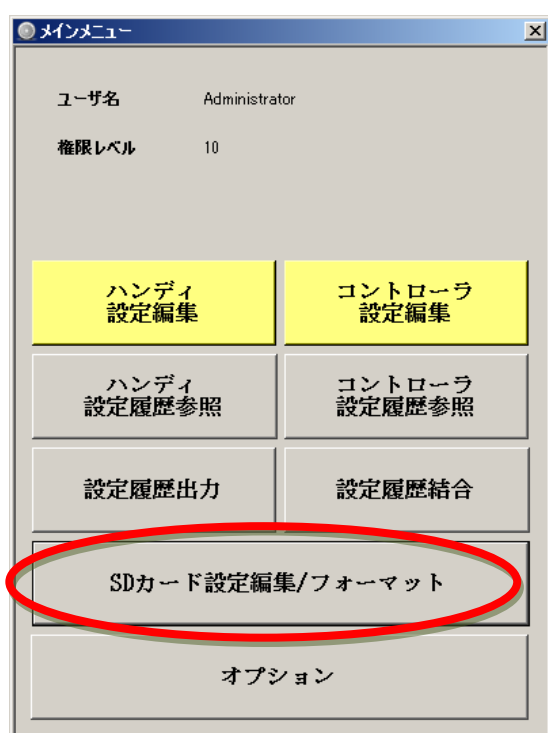
5-6. SD カードへの運転者の設定（ZERO II の場合のみ）

デスクトップにある設定ツールのアイコンをダブルクリックしてください。

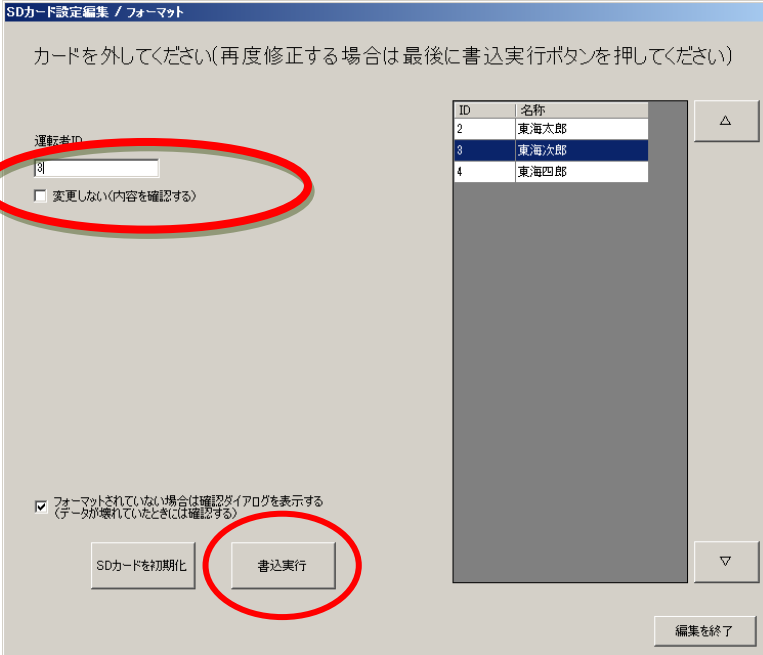


アルコールインターロック本体に同梱されている SD カードを、PC の SD カードスロットに挿入してください。

「SD カード設定編集/フォーマット」ボタンをクリックし、SD カードで使用しているドライブを選択し、「OK」をクリックしてください。



下記画面が開きます。5－5で登録した「運転者 ID」を入れてください。
入力がおわったら、「書込実行」ボタンをクリックしてください。



SDカード設定編集 / フォーマット

カードを外してください(再度修正する場合は最後に書込実行ボタンを押してください)

運転者ID

☐ 変更しない(内容を確認する)

☒ フォーマットされていない場合は確認ダイアログを表示する
(データが壊れていたときには確認する)

SDカードを初期化

書込実行

編集を終了

ID	名称
2	東海太郎
3	東海次郎
4	東海四郎

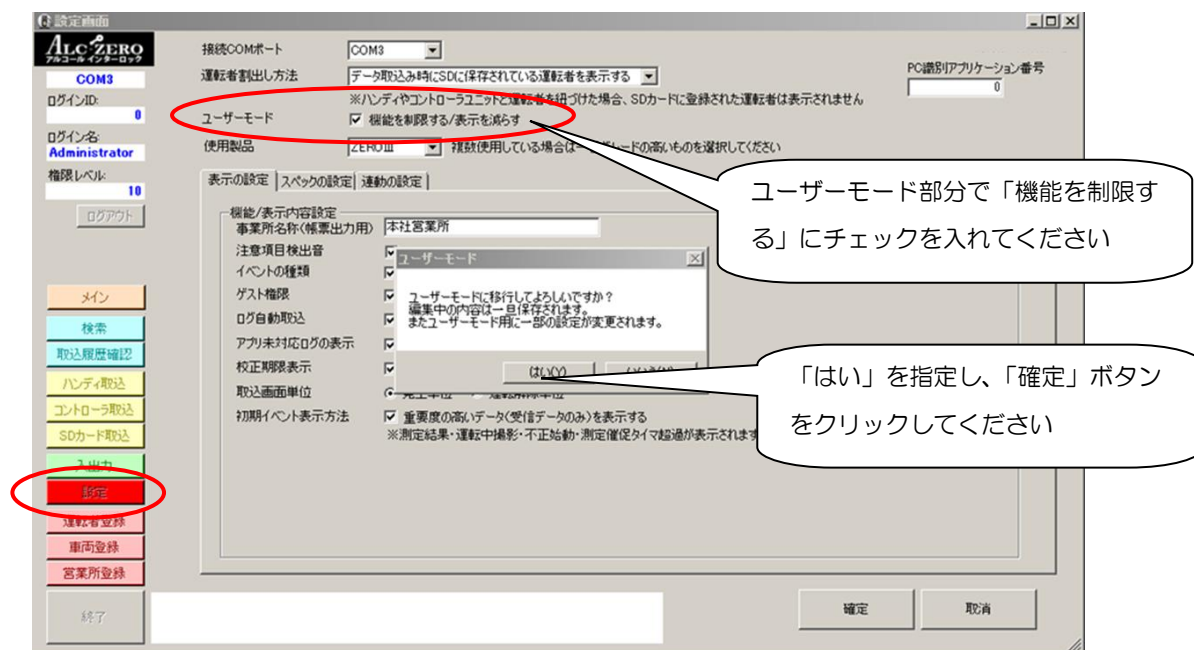
ここで登録した ID は、設定の運転者割出方法で「データ取込み時に SD に保存されている運転者を表示する」が選択されていた場合、SD カードからデータを取込みしたときに表示されます。
SD カード取込画面でも、運転者 ID を編集することができます。

6. ユーザーモードでの運用について（機能を制限する・表示を減らす）の指定

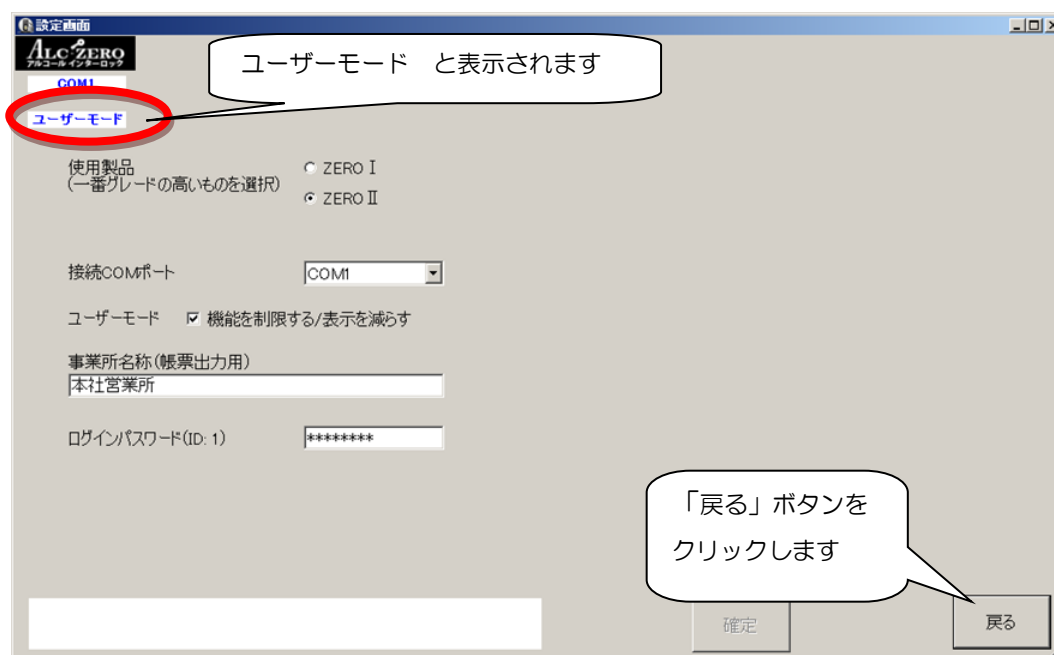
6-1. ユーザーモードと詳細モードについて

① ユーザーモードへの切替え方法について

本アプリケーションは、多種のログ・イベントデータを取り扱うことから、画面上の情報量が非常に多くなっています。運用上、画面に詳細の分析データまでは必要ないというお客様向けに、機能を制限し表示を減らして見やすさを優先させた「ユーザーモード」があります。



設定画面のユーザーモードの項目にある「機能を制限する/表示を減らす」にチェックを入れてください。ポップアップがでてくるので、「はい」ボタンをクリックすると、ユーザーモードの設定画面に切り替わります。一旦ユーザーモードに変更した後に解除し、詳細モードに戻した場合、元の設定の一部が変更されますので、ご注意ください（詳細モードへの切り替え方法はP25 参照）。

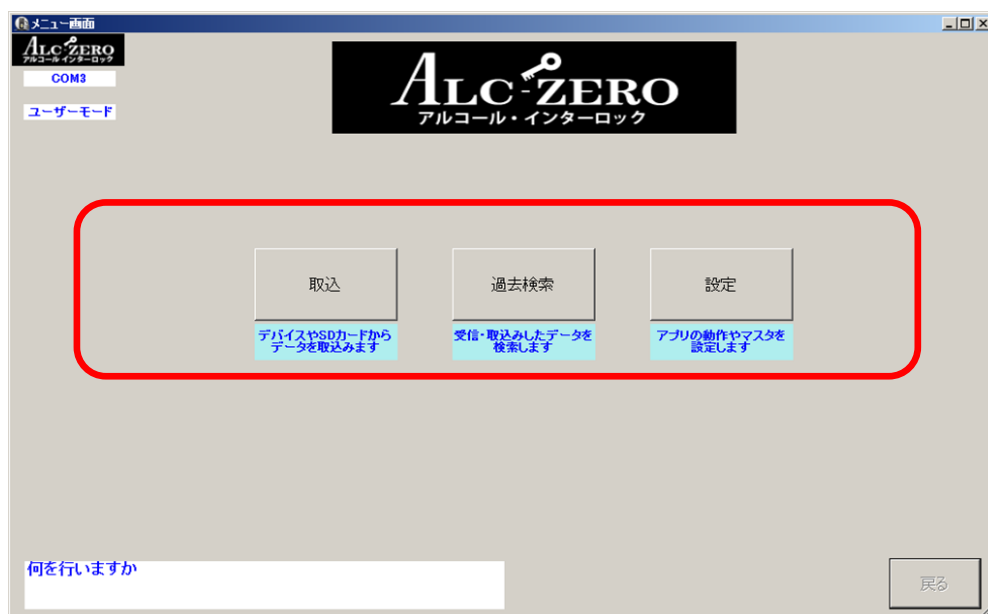




ユーザーモードのメイン画面が表示されます。次回以降、起動時は、この画面が表示されます。

② ユーザーモードのメイン画面

ユーザーモードでアプリケーションを開くと、「取込」「過去検索」「設定」の3つのボタンが表示されます。目的に合わせたボタンをクリックしてください。



【画面例：取込】



【画面例：過去検索】

過去の結果を、主要な「測定結果」「不正始動」「催促超過」「写真」「全て」の5つの方法で検索することができます。

過去検索画面

ALC-ZERO
アルコール・インターロック

COM3

ユーザーモード

運転者ID 参照

車両ID 参照

検索開始日 2014年 4月14日

検索終了日 2014年 5月13日

地図表示

撮影写真

写真一括確認

測定結果を検索

不正始動を検索

催促超過を検索

写真を検索

全てを検索

車両ID	車両名	運転者ID	運転者名	測定値	発生日時*	イベント	地点
1	1号車	1	東海 太郎	0.000	2014/04/24 21:02:52	測定結果(OK)	N35.10.46.09 E138.39.0...
1	1号車	1	東海 太郎	0.000	2014/04/25 05:00:23	測定結果(OK)	N35.11.56.67 E138.37.4...
1	1号車	1	東海 太郎	0.000	2014/04/25 06:41:05	測定結果(OK)	N35.10.45.27 E138.39.0...
1	1号車	1	東海 太郎	0.000	2014/04/25 11:48:34	測定結果(OK)	N35.10.43.80 E138.39.0...
1	1号車	1	東海 太郎	0.000	2014/05/01 14:57:25	測定結果(OK)	N35.42.06.13 E139.24.5...
1	1号車	1	東海 太郎	0.121	2014/05/01 14:58:33	測定結果(NG)	N35.42.06.13 E139.24.5...
1	1号車	1	東海 太郎	0.249	2014/05/01 15:01:15	測定結果(NG)	N35.42.09.79 E139.24.5...
1	1号車	1	東海 太郎	0.000	2014/05/02 20:28:53	測定結果(OK)	N35.37.26.80 E139.43.2...
1	1号車	1	東海 太郎	0.000	2014/05/02 22:47:24	測定結果(OK)	N35.08.36.36 E138.39.5...
1	1号車	1	東海 太郎	0.000	2014/05/07 08:15:10	測定結果(OK)	N35.10.46.79 E138.39.0...
1	1号車	1	東海 太郎	0.168	2014/05/08 20:51:54	測定結果(NG)	N35.08.33.34 E138.39.4...
1	1号車	1	東海 太郎	0.000	2014/05/09 05:40:14	測定結果(OK)	N35.11.29.71 E138.37.5...

43件のデータが検索されました。

編集 出力 戻る

【画面例：設定】

メニュー画面

ALC-ZERO
アルコール・インターロック

COM3

ユーザーモード

アプリ設定

運転者登録

車両登録

何を設定しますか

戻る

ユーザーモードにおいて、運転者や車両登録その他設定を行うことができます。

アプリケーション起動後、初回のみ「設定」ボタンをクリックすると、ログイン画面が開きます。ユーザ管理ツールで作成したログイン ID(ユーザ ID)とパスワードを使ってログインしてください。ログアウトする場合は、アプリケーションを再起動してください。

ログイン

ログインID

パスワード

ユーザ管理ツールで変更をしていない場合は、
ID:1 パスワード:pass01で認証できます

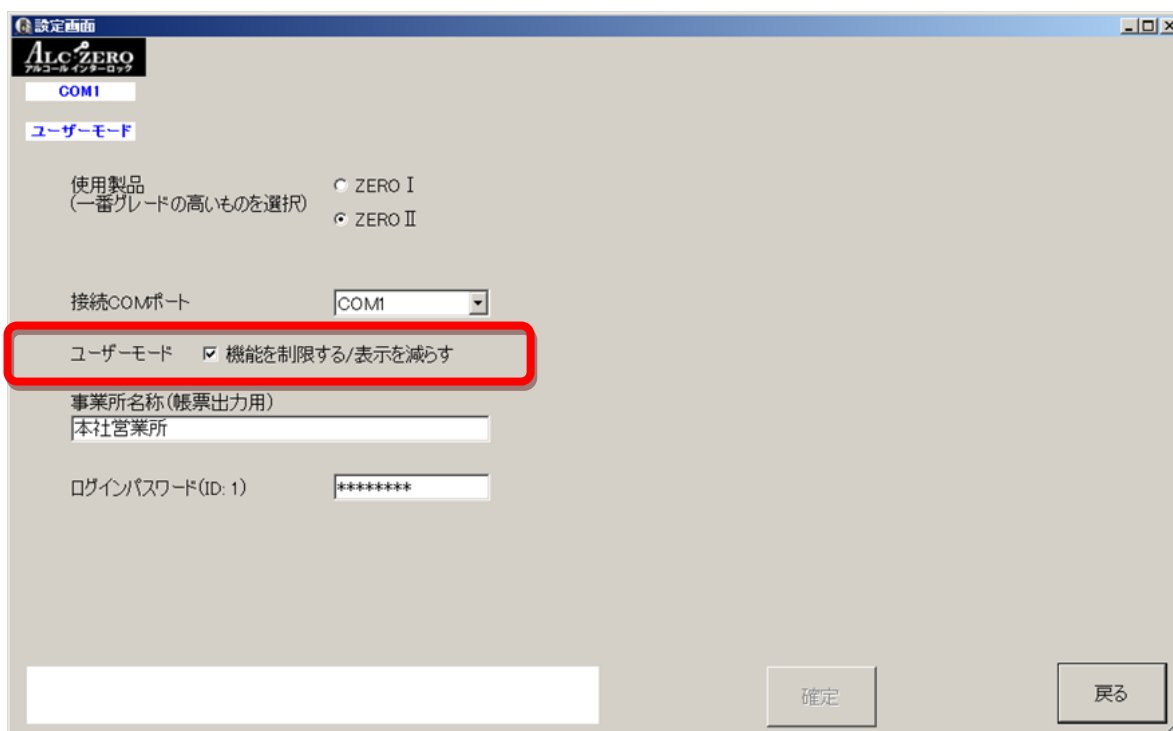
認証

閉じる

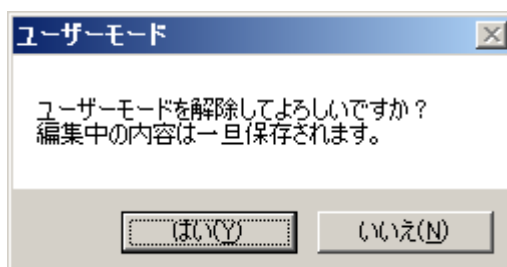
③ 詳細モードへの戻り方



「機能を制限する/表示を減らす」にチェックが入っていますので、このチェックを外してください。

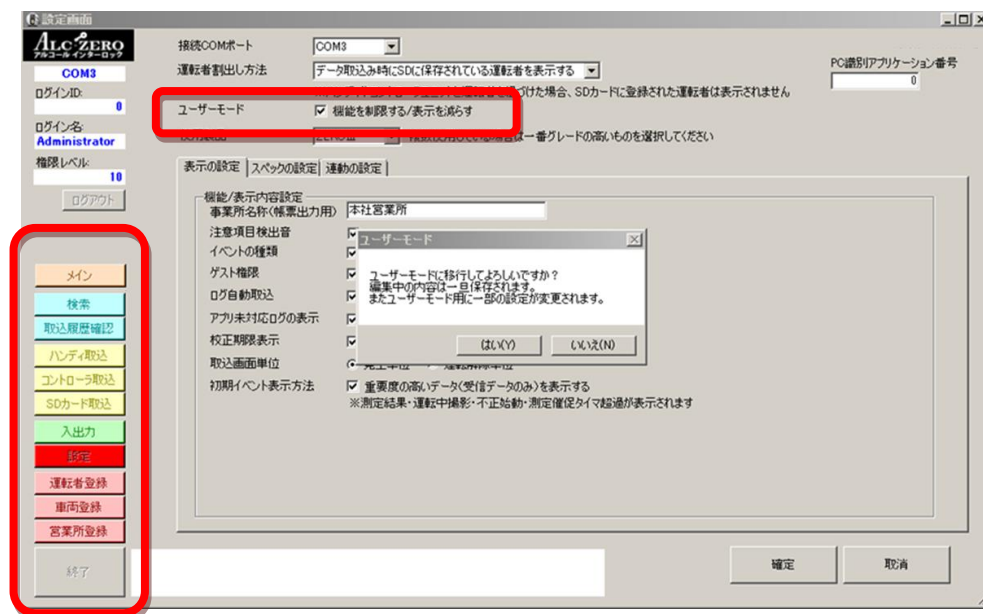


チェックを外すと、確認画面が表示されます。



「はい」をクリックすると、ユーザーモードが解除されます。

詳細モードに戻ると、左にユーザーモードでは表示されなかった数種類のボタンが表示されます。



6-2. ユーザーモードでできること（各機能の説明）

① 取込み

ユーザーモードにおいても、ハンディユニット、SD カード、コントローラユニット、いずれのデバイスからもデータ取込みを行うことができます（詳細は、「8. データ取込み方法について」参照）。



取込選択画面



ハンディ 取込画面



コントローラ取込画面

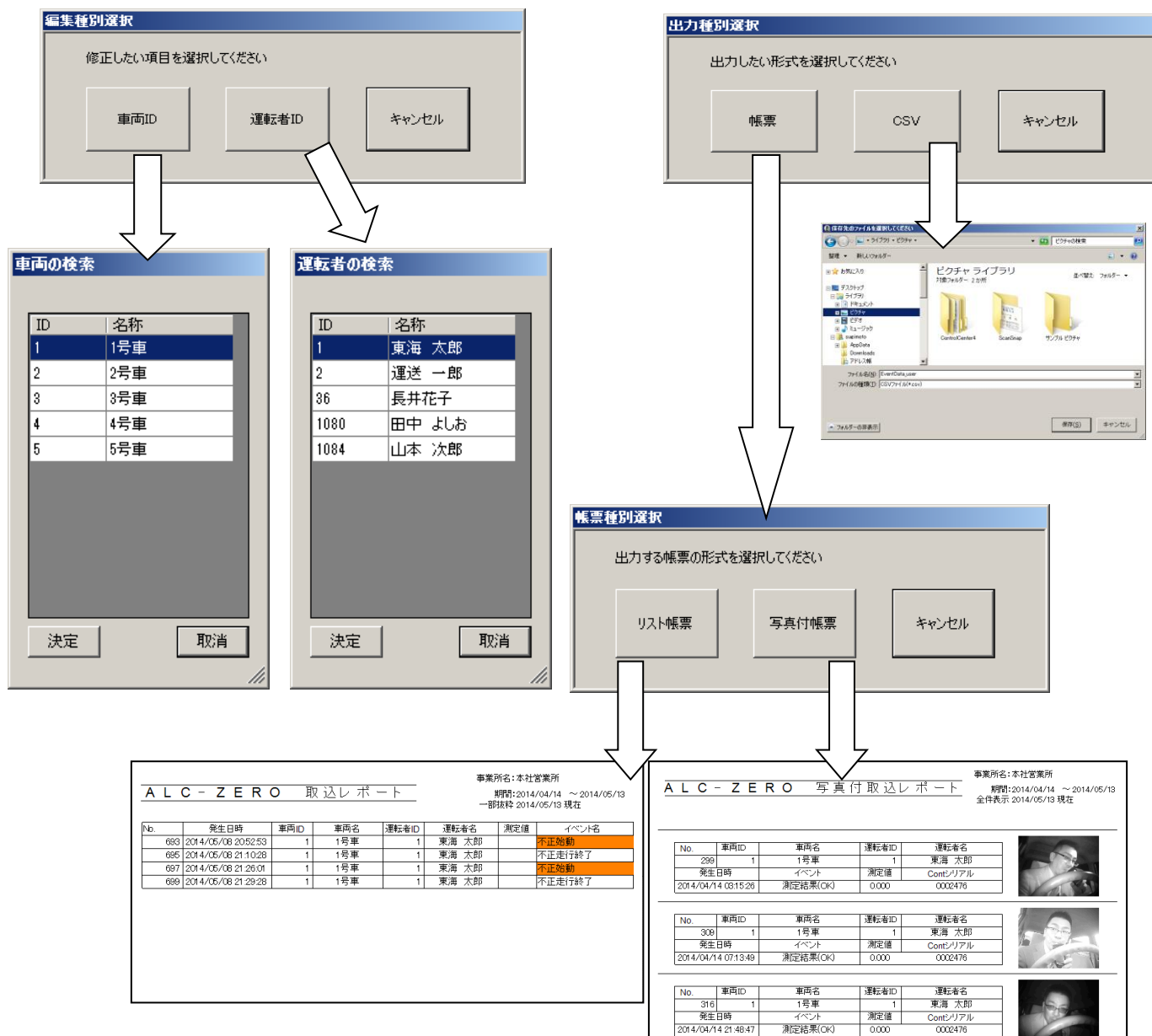


SD カード取込画面

② 過去検索（ユーザーモード）

過去の結果を、主要な「測定結果」「不正始動」「催促超過」「写真」「すべて」の5つの方法で検索することができます。

「編集」および「出力」を使うと、データの編集や、帳票として出力することができます。

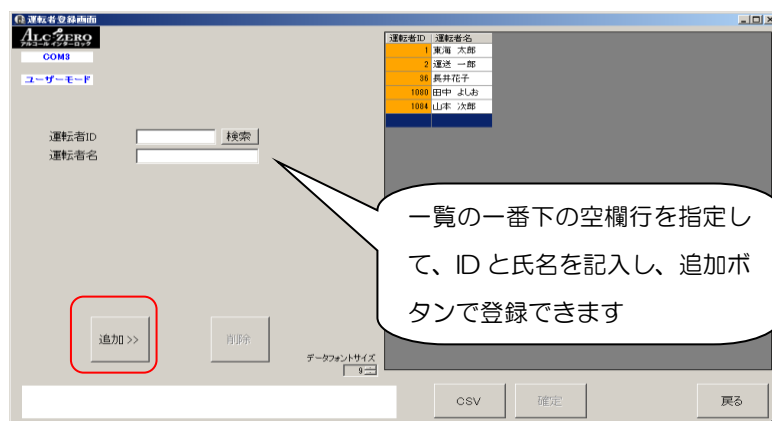


③ 設定（ユーザーモード）

ユーザーモード上で、運転者登録、車両登録、その他各種設定を行うことができます。



【運転者登録】（ユーザーモード）



運転者を登録することができます（ユーザーモードでは、運転免許証の期限、営業所名との紐付け、ハンディシリアルとの紐付け等の設定はできません）。SD カードに登録されている運転者が表示されます。（ハンディユニットからの場合は、毎回運転者を選択します）

【車両の登録】（ユーザーモード）

車両ID 検索

車両名 紐付削除

追加 >>

削除

データフォントサイズ

CSV 確定 戻る

一覧の一番下の空欄行を指定して車両IDと車両名を入力し、追加ボタンで登録できます

車両ID	車両名	登録状況
1号車		有
2号車		
3号車		
4号車		
5号車		
6号車		

車両の登録を行うことができます（ユーザーモードでは、車検日、営業所名の登録はできません）。取り付け車両が変更になった場合等は、紐付削除ボタンからコントローラシリアル登録の削除が行えます。ログデータ取込み時に登録されていないコントローラシリアルがあれば、取り付けられている車両をここで登録したリストから選択する画面が表示されます。

【アプリ設定】（ユーザーモード）

設定画面

ALC ZERO

COM1

ユーザーモード

使用製品
(一番グレードの高いものを選択)

☐ ZERO I

☒ ZERO II

接続COMポート

COM1

ユーザーモード

☒ 機能を制限する/表示を減らす

事業所名称(帳票出力用)

本社営業所

ログインパスワード(ID: 1)

確定 戻る

ユーザーモードにおいても、各種設定が可能です。ログインパスワードにはログイン中のアカウントのパスワードが表示されます。ログインパスワードはユーザ管理ツールの他、この画面で変更することもできます。その他、各設定の詳細については、「7. アプリケーションの使い方（詳細モード）」の各章を参照してください。

② データ検索（全体）

測定結果以外にも、エンジン始動時間、エンジン停止時間等のデータ等、すべてのデータを確認したい場合は、「重要なログ表示解除」→「検索実行」の順でボタンをクリックしてください。

③ データ検索（詳細）

車両 ID、運転者 ID、ログデータの日付、ログ番号、シリアル番号、進捗ステータス、イベント等、条件を指定して、詳細のデータを検索することができます。

イベント「選択」ボタンをクリックすると、次のページの詳細イベント画面が表示されます。特定のデータだけを抽出できます（「全解除」ボタンにより、すぐに全てのイベント指定を解除できます）。

イベント選択画面

イベント

<input type="checkbox"/> 測定結果(OK)	<input type="checkbox"/> 測定結果(警告)	<input type="checkbox"/> 測定結果(NG)	<input type="checkbox"/> ソフトオーバーライト
<input type="checkbox"/> ソフトオーバーライト終了	<input type="checkbox"/> ハードオーバーライト	<input type="checkbox"/> ハードオーバーライト終了	<input type="checkbox"/> エンジン始動
<input type="checkbox"/> 不正始動	<input type="checkbox"/> フリースタートタイム超過	<input type="checkbox"/> スタータタイム超過	<input type="checkbox"/> フリースタートタイム延長
<input type="checkbox"/> 測定催促時間超過	<input type="checkbox"/> 電源ON	<input type="checkbox"/> 停電(電源OFF)	<input type="checkbox"/> 運転中撮影
<input type="checkbox"/> 新規ハンディ接続	<input type="checkbox"/> 測定開始	<input type="checkbox"/> ウォームアップ失敗	<input type="checkbox"/> 測定失敗
<input type="checkbox"/> 認証失敗	<input type="checkbox"/> 整備期限1W超過	<input type="checkbox"/> 校正期限1W超過	<input type="checkbox"/> 測定キャンセル
<input type="checkbox"/> パスワード違反	<input type="checkbox"/> エンジン停止	<input type="checkbox"/> 測定催促時間開始	<input type="checkbox"/> 測定催促時間停止
<input type="checkbox"/> 測定催促時間再開	<input type="checkbox"/> 表示器離脱	<input type="checkbox"/> 表示器装着	<input type="checkbox"/> ハンディ離脱
<input type="checkbox"/> ハンディ装着	<input type="checkbox"/> IGN-ON	<input type="checkbox"/> IGN-OFF	<input type="checkbox"/> 発進
<input type="checkbox"/> 停車	<input type="checkbox"/> SDカード未検知	<input type="checkbox"/> 撮影延期	<input type="checkbox"/> 時計変更
<input type="checkbox"/> 不正走行終了			

④ データ検索に関する制約条件

検索するにあたって、次の条件があります。

- 1 回に検索できるデータは初期設定では 10,000 件までです。
- 設定画面で、50,000 件・100,000 件に表示件数を変更することができますが、PC スペック等によっては、より多くの時間を要する場合があります。
- 取込履歴確認画面 (P44 参照) ではデータの編集はできません。検索画面より編集してください。
- 取込履歴確認画面では、取込みから 1 週間過ぎたデータは削除されます(検索画面で検索できます)。

⑤ シリアル番号について

ハンディシリアル <input type="text"/>	測定ハンディ <input type="text"/>	<input checked="" type="radio"/> 車両ID <input type="radio"/> 運転者ID <input type="radio"/> 営業所ID <input type="radio"/> 測定ハンディ <input type="radio"/> コントローラ
-------------------------------	-----------------------------	--

アプリケーションで使用しているハンディユニットの言葉の使い分けは下記の通りです。

- ハンディシリアル : 取込みに使用したハンディユニットのシリアル
- 測定ハンディ : 測定を行ったハンディユニットのシリアル

営業所 ID で検索をした場合、その営業所に属する運転者名が表示されます。

⑥ その他、検索について (取込日ごとの確認)

☐ 取込日

データの取込みをした日付を表示します。ただし、ハンディユニットと SD カードからなど、複数回取込みを行った場合、早い方の日付のみで検索ができます。

また、取込履歴確認ボタンを押すことで表示される取込履歴確認画面では、取込日・取込時間の指定や、シリアル番号ごとのデータを検索することができます（複数回同じデータ取込みを行った場合は、取込みした回数分同一のデータが表示されます）。

検索条件

コントローラ:

ハンディアル:

☒ 取込日: 2016年12月 3日 <指定なし> (7日以内)

重要ログ表示

ワンボタン抽出

測定結果 アルコールロック

オーバーライド 不正始動

重要ログ表示解除

撮影写真

写真一括確認

データの編集は、検索画面からお願います。

データフォントサイズ: 9

検索

No.	コントローラ	ハンディアル	車両ID	車両名	運転ID	運転者名	測定値	発生日時*	イベント	状況	測定...	取込日	進捗
11030	0002797		0	未登録	1	東海太郎		2016/04/05 14:44:35	運転中撮影	⇒	1009575	2018/12/03	未確認
11035	0002797		0	未登録	1	東海太郎		2016/04/06 07:41:34	不正始動	⇒		2018/12/03	未確認
11036	0002797		0	未登録	1	東海太郎		2016/04/06 07:41:34	運転中撮影	⇒		2018/12/03	未確認
11038	0002797		0	未登録	1	東海太郎		2016/04/06 07:52:50	不正走行終了	⇒		2018/12/03	未確認
11043	0002797		0	未登録	1	東海太郎		2016/04/06 09:57:49	不正始動	⇒		2018/12/03	未確認
11044	0002797		0	未登録	1	東海太郎		2016/04/06 09:57:49	運転中撮影	⇒		2018/12/03	未確認
11045	0002797		0	未登録	1	東海太郎		2016/04/06 10:05:04	不正走行終了	⇒		2018/12/03	未確認
11047	0002797		0	未登録	1	東海太郎		2016/04/06 13:01:41	不正始動	⇒		2018/12/03	未確認
11048	0002797		0	未登録	1	東海太郎		2016/04/06 13:01:41	運転中撮影	⇒		2018/12/03	未確認
11049	0002797		0	未登録	1	東海太郎		2016/04/06 13:06:44	不正走行終了	⇒		2018/12/03	未確認
11053	0002797		0	未登録	1	東海太郎		2016/04/11 09:47:38	不正始動	⇒		2018/12/03	未確認
11054	0002797		0	未登録	1	東海太郎		2016/04/11 09:47:38	運転中撮影	⇒		2018/12/03	未確認
11055	0002797		0	未登録	1	東海太郎		2016/04/11 10:07:38	不正走行終了	⇒		2018/12/03	未確認

976件のデータが検索されました。

ステータス変更

帳票出力 CSV出力 未確認 確認済 要確認 テスト

7-4. その他機能の説明

① 重要ログ表示

② 撮影写真

③

④

⑤

⑥

⑦

① ワンボタン抽出

「測定結果」「アルコールロック*1」「オーバーライド*2」「不正始動*3」4つの主要なログをワンボタンで確認することができます。

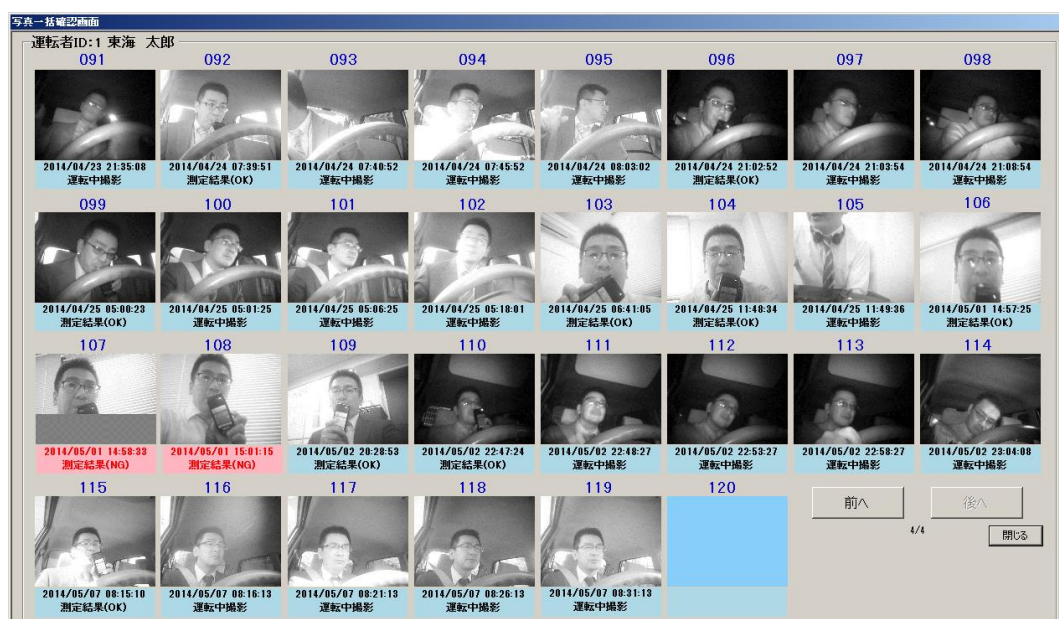
*1 アルコールロックとは、規定の数値以上のアルコール数値が検出されたことを指します。

*2 オーバーライドとは、アルコール測定をせずに、エンジンが始動できる状態になったことを指します（詳細は、別冊 管理者向け説明書を参照ください）。

*3 不正始動とは、アルコール測定せずに走行を開始（車速を検知）したことを指します。

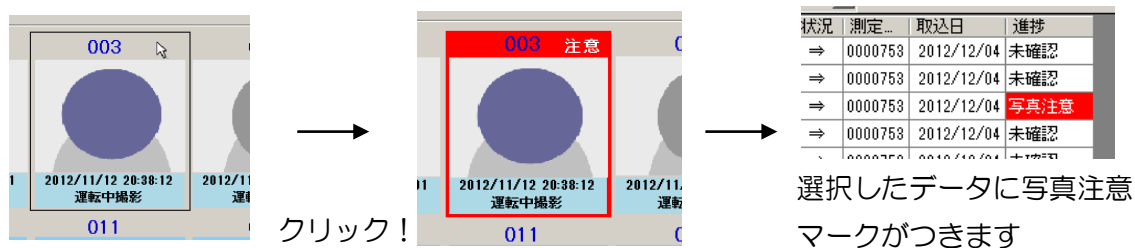
② 写真一括確認

データ一覧の表示したい運転者が登録されているログデータを選択し、このボタンをクリックすると、選択中の運転者の写真を時系列で見ることができます。



測定ログ・運転中写真ログの中から、撮影に成功したデータのみ表示します。(ハンディユニットからログを取得した場合など、まだ写真が取り込まれていない場合は、空白で表示されます)。

枠の部分をクリックすると、注意マークを設定することができます(再度クリックすると消えます)。ここでマークをつけておくと、データの状況欄が「写真注意」の表示に変わり、後で該当のデータを検索するときに見つけやすくなります。



③ 撮影写真

枠の中の写真部分をクリックすると、指定したイベント（測定結果や運転中撮影）個別の撮影写真が拡大されます。



④ ログ編集機能

検索一覧から、変更したいログを編集することができます。緊急の乗り替わりや車両変更があり、ID の変更が間に合わずに実際と異なる車両や運転者でログが記録された場合などに修正を行うことができます。

車両の検索

ID	名称
1	1号車
2	2号車
3	3号車
4	4号車
5	5号車

決定
取消

運転者の検索

ID	名称
1	東海 太郎
2	運送 一郎
36	長井花子
1080	田中 よしお
1084	山本 次郎

決定
取消

⑤ ステータス変更

運転者や車両のログ編集を行った後に、進捗欄のステータスを変更することができます。ログを取り込んだ直後は、「未確認」状態で表示されます。ステータス変更をしたいデータを選び、「確認済」「要確認」「テスト」をクリックしてください。

検索条件

☒ コントロール

☐ 車両ID 参照

☐ 運転者ID 参照

検索開始日 2012年 4月 1日

検索終了日 2014年 5月 7日

ログ番号 ~

ハンディカル 測定ハンディ

☐ 取込日 2014年 5月 7日

進捗ステータス ☒ 全件 ☐ 未確認 ☐ 確認済 ☐ 要確認 ☐ テストデータ

検索実行

重要ログ表示

測定結果・不正始動・運転中撮影

地図表示

ワンボタン抽出

測定結果 アルコールロック

オーバーライド 不正始動

重要ログ表示解除

適合性チェックを中止した場合、検索できないことがあります。

車両名	運転ID	運転者名	測定値	発生日時	イベント	地点	状況	測定	取込日	進捗
1号車	1	東海 太郎	0.000	2014/05/02 20:28:53	測定結果(OK)	N35.37.26.80 E139.43.2...	⇒	1004369	2014/ 5/07	未確認
1号車	1	東海 太郎	0.000	2014/05/02 22:47:24	測定結果(OK)	N35.08.36.36 E138.39.5...	⇒	1004369	2014/ 5/07	未確認
1号車	1	東海 太郎		2014/05/02 22:48:27	運転中撮影		⇒	1004369	2014/ 5/07	未確認
1号車	1	東海 太郎		2014/05/02 22:53:27	運転中撮影		⇒	1004369	2014/ 5/07	未確認
1号車	1	東海 太郎		2014/05/02 22:58:27	運転中撮影		⇒	1004369	2014/ 5/07	未確認
1号車	1	東海 太郎		2014/05/02 23:04:08	運転中撮影		⇒	1004369	2014/ 5/07	未確認
1号車	1	東海 太郎	0.000	2014/05/07 08:15:10	測定結果(OK)	N35.10.46.79 E138.39.0...	⇒	1004369	2014/ 5/07	未確認
1号車	1	東海 太郎		2014/05/07 08:16:13	運転中撮影		⇒	1004369	2014/ 5/07	未確認
1号車	1	東海 太郎		2014/05/07 08:21:13	運転中撮影		⇒	1004369	2014/ 5/07	未確認
1号車	1	東海 太郎		2014/05/07 08:26:13	運転中撮影		⇒	1004369	2014/ 5/07	未確認
1号車	1	東海 太郎		2014/05/07 08:31:13	運転中撮影		⇒	1004369	2014/ 5/07	未確認

ログ車両編集

帳票出力

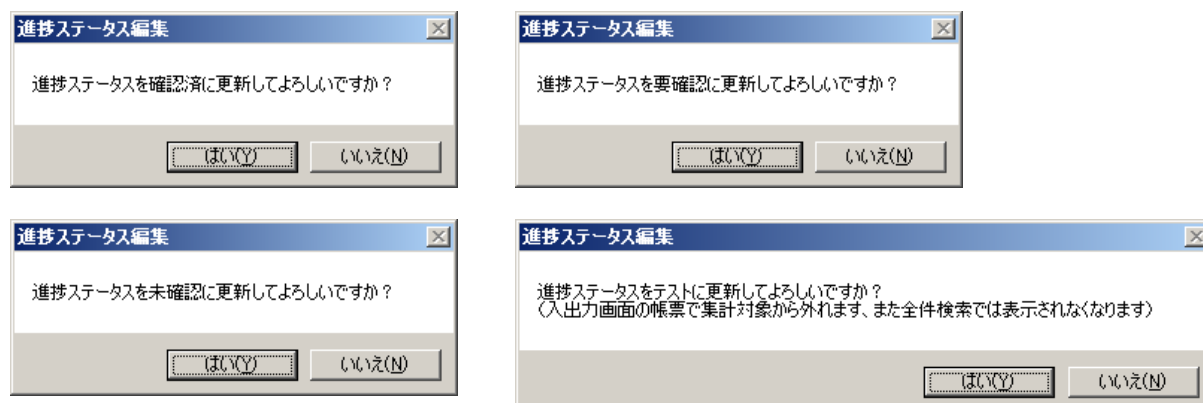
ログ運転者編集

CSV出力

ステータス変更

未確認 確認済 要確認 テスト

ステータスを変更する場合は、確認ダイアログが表示されるので、「はい」を押してください。



ステータス変更したデータは、「未確認」ボタンで、元の未確認状態に戻すことができます。尚、権限レベルによっては、テストステータスへの更新ができないことがあります。

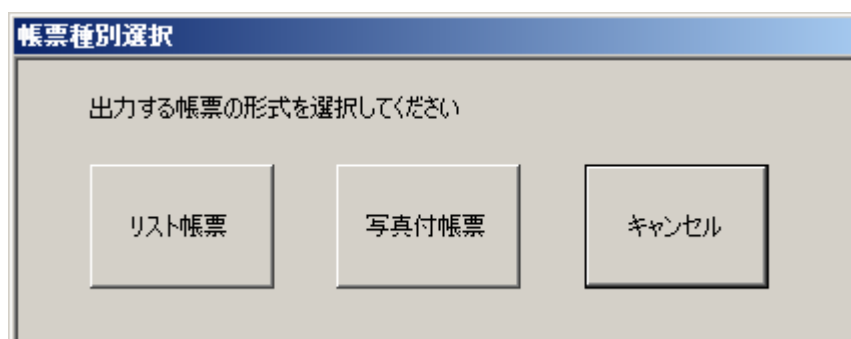
進捗ステータスは、下記の運用を想定しています。

項目	内容
未確認	新着のデータ
確認済	確認の終わったデータ
要確認	再度見直さなければならないデータ
テスト (*)	設置時のデータなど、運用とは関係のないデータ

* テストのステータスは、検査対象及び集計レポートの統計対象から外れます。過去検索画面でテストデータを確認したい場合は検査条件の進捗ステータスでテストデータを選択します。集計レポートの統計に含めることはできません。

⑥ 帳票出力

「帳票出力」ボタンをクリックすると、下記の２種類の帳票を選んで出力することができます。



【リスト帳票】

A L C - Z E R O 取 込 レ ポ ー ト

事業所名: 本社営業所

期間: 2014/04/21 ~ 2014/05/09

一部抜粋 2014/05/09 現在

No.	発生日時	車両ID	車両名	運転者ID	運転者名	測定値	イベント名
507	2014/04/22 08:04:44	1	1号車	1	東海 太郎	0.000	測定結果(OK)
521	2014/04/22 11:34:42	1	1号車	1	東海 太郎	0.000	測定結果(OK)
524	2014/04/22 12:05:43	1	1号車	1084	山本 次郎	0.000	測定結果(OK)
527	2014/04/22 14:11:39	1	1号車	1	東海 太郎	0.000	測定結果(OK)
530	2014/04/22 14:56:03	1	1号車	1084	山本 次郎	0.000	測定結果(OK)
542	2014/04/23 12:30:55	1	1号車	36	長井花子	0.000	測定結果(OK)
545	2014/04/23 15:08:06	1	1号車	36	長井花子	0.000	測定結果(OK)
555	2014/04/23 19:41:41	1	1号車	1	東海 太郎	0.000	測定結果(OK)
566	2014/04/23 21:15:43	1	1号車	1	東海 太郎	0.000	測定結果(OK)
578	2014/04/24 07:39:51	1	1号車	1	東海 太郎	0.000	測定結果(OK)
591	2014/04/24 21:02:52	1	1号車	1	東海 太郎	0.000	測定結果(OK)
600	2014/04/25 05:00:23	1	1号車	1	東海 太郎	0.000	測定結果(OK)
615	2014/04/25 06:41:05	1	1号車	1	東海 太郎	0.000	測定結果(OK)
623	2014/04/25 11:48:34	1	1号車	1	東海 太郎	0.000	測定結果(OK)
639	2014/05/01 14:57:25	1	1号車	1	東海 太郎	0.000	測定結果(OK)
643	2014/05/01 14:58:33	1	1号車	1	東海 太郎	0.121	測定結果(NG)
645	2014/05/01 15:01:15	1	1号車	1	東海 太郎	0.249	測定結果(NG)
656	2014/05/02 20:28:53	1	1号車	1	東海 太郎	0.000	測定結果(OK)
669	2014/05/02 22:47:24	1	1号車	1	東海 太郎	0.000	測定結果(OK)
681	2014/05/07 08:15:10	1	1号車	1	東海 太郎	0.000	測定結果(OK)
691	2014/05/08 20:51:54	1	1号車	1	東海 太郎	0.168	測定結果(NG)
0	2014/05/09 05:40:14	1	1号車	1	東海 太郎	0.000	測定結果(OK)

【写真付帳票】

A L C - Z E R O 写 真 付 取 込 レ ポ ー ト

事業所名: 本社営業所

期間: 2014/04/21 ~ 2014/05/09

全件表示 2014/05/09 現在

No.	車両ID	車両名	運転者ID	運転者名
507	1	1号車	1	東海 太郎
発生日時		イベント	測定値	Contシリアル
2014/04/22 08:04:44		測定結果(OK)	0.000	0002476



No.	車両ID	車両名	運転者ID	運転者名
521	1	1号車	1	東海 太郎
発生日時		イベント	測定値	Contシリアル
2014/04/22 11:34:42		測定結果(OK)	0.000	0002476



No.	車両ID	車両名	運転者ID	運転者名
524	1	1号車	1084	山本 次郎
発生日時		イベント	測定値	Contシリアル
2014/04/22 12:05:43		測定結果(OK)	0.000	0002476



No.	車両ID	車両名	運転者ID	運転者名
527	1	1号車	1	東海 太郎
発生日時		イベント	測定値	Contシリアル
2014/04/22 14:11:39		測定結果(OK)	0.000	0002476



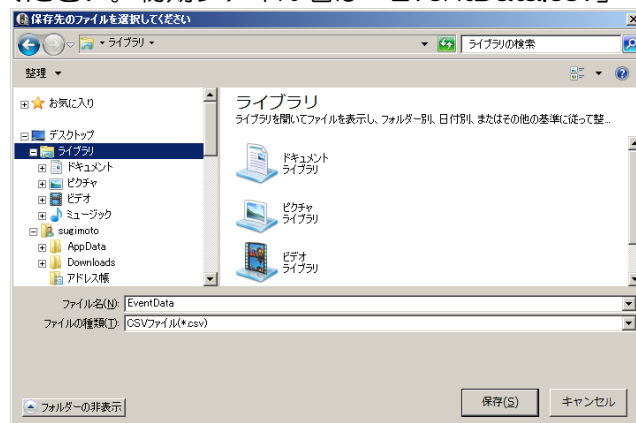
No.	車両ID	車両名	運転者ID	運転者名
530	1	1号車	1084	山本 次郎
発生日時		イベント	測定値	Contシリアル
2014/04/22 14:56:03		測定結果(OK)	0.000	0002476



運転解除単位表示(*後述)で、発生単位の写真付帳票を出力した場合、作成元になった発生単位のデータの中から撮影に成功した写真のデータのみが帳票に出力されます。

⑦ CSV 出力

画面に表示されているデータを CSV に出力します。CSV の保存先とファイル名を入力し、保存ボタンをクリックしてください。初期ファイル名は「EventData.csv」です。



【CSV のフォーマットについて】

発生単位表示・ユーザーモード		
No	項目名	備考
1	コントローラシリアル	
2	(取込)ハンディシリアル	ハンディ以外からの取込みは、空白
3	車両 ID	未登録の場合は、0
4	車両名	未登録：登録したことがない場合 登録なし：マスタから削除した場合
5	運転者 ID	未登録の場合は、0
6	運転者名	空白：登録したことがない場合 登録なし：マスタから削除した場合
7	測定値	測定結果がない場合は、空白
8	発生日時	時刻不正：時刻が読取れなかった場合
9	イベント名称	
10	(測定)ハンディシリアル	測定によらないイベントログは、空白
11	取込日	初回に取込んだ日付
12	進捗	ユーザーモードの場合は、空白

ハンディユニットから取込んだ場合は、画面上は(取込)ハンディシリアルが先頭になりますが、フォーマット統一のため、CSV にはコントローラシリアルが先頭で出力されます。

運転解除単位表示		
No	項目名	備考
1	車両 ID	未登録の場合は、0
2	車両名	未登録：登録したことがない場合 登録なし：マスタから削除した場合
3	運転者 ID	未登録の場合は、0
4	運転者名	空白：登録したことがない場合 登録なし：マスタから削除した場合
5	イベント略称・測定結果	
6	測定(解除)時間	時刻不正：時刻が読取れなかった場合
7	解除終了時間	時刻不正：時刻が読取れなかった場合 空白：変換データが揃っていないとき
8	運転撮影回数	撮影しなかった場合は、空白
9	(測定)ハンディシリアル	測定によらないイベントログは、空白
10	コントローラシリアル	
11	特記事項	機能追加により変動
12	進捗	

8. データの取込み方法について

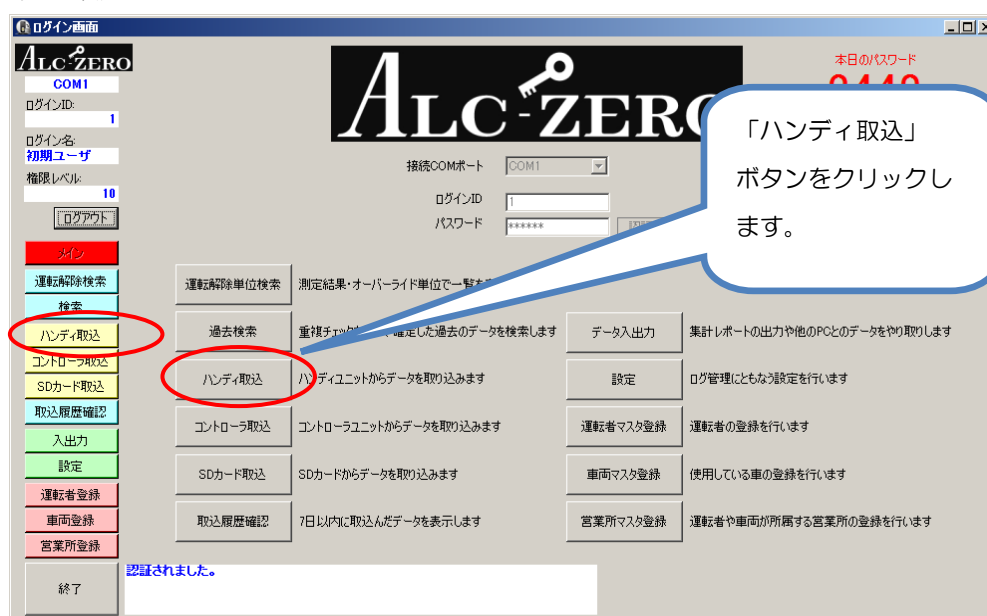
アルコールインターロックのデータ取込みには、3つの方法があります。

	ALC-ZERO I	ALC-ZERO II
コントローラユニット	◎	◎
ハンディユニット	◎	◎
SD カード	×	◎

本章では、ハンディユニットおよびSD カードからのデータ取込みを説明します。

8-1. ハンディユニットからのデータ取込み

① ハンディ取込ボタン



② メンテナンスユニットとハンディユニットを接続する

2. メンテナンスユニットの電源が入っていることを確認してください。

1. メンテナンスユニットのケーブルを、車両から持ち帰ったハンディユニットへ差し込みます。

3. ケーブルを差したらハンディユニットの電源ボタンを1回だけ押してください。



【注意】 ケーブルを繋いだまま再度接続する場合、メンテナンスツールキットの電源（赤い Power スイッチ）を一旦切断してください。

③ 接続の確認とダウンロード

ハンディ接続中

デバイス情報

ログサイズ 0/12プロック

ダウンロード開始

接続解除

ワンボタン抽出

測定結果 アルコールロック

オーバーライド 不正始動

全件表示

データフォントサイズ 9

ハンディとの接続を開始しました。

ログ車両編集 ログ運転者編集 ステータス変更

帳票出力 CSV出力 未確認 確認済 要確認 テスト

ハンディユニットのボタンを押したとき、PCの画面が接続中に変ったら接続成功です。

「ダウンロード開始」ボタンをクリックすると、データ取込みがはじまります。

※ ハンディユニットを接続すると、下記の画面が表示されます（紐付運用を行っている場合を除く）ので、運転者を指定すると取込みが開始されます。

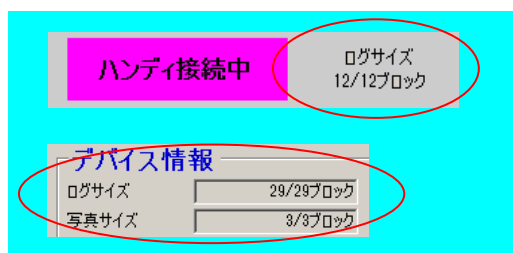
※ ハンディユニットと紐付けている場合は、校正ハンディユニットを初めて使用した場合に下記左の画面が表示されます。運転者 ID を選択すると、接続したシリアルが選択した運転者 ID に登録されます。「次回からこのシリアルでは表示しない」にチェックを入れる、または一度マスタに登録されていたシリアルを削除した場合は、次回以降ハンディユニットを接続しても、この画面は表示されません（運転者マスタ登録画面からシリアルを登録してください）。

④ データの確認と接続解除

ハンディユニットから取込まれたデータが一覧で表示されます。

インターロックデータを確認したら、「接続解除」ボタンをクリックしてください

⑤ ログデータサイズの確認

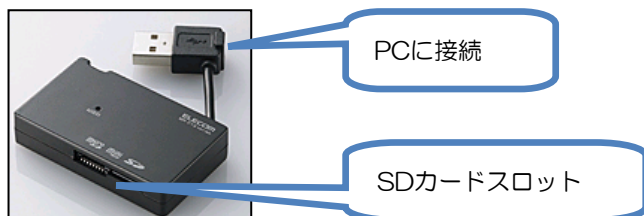


ハンディユニットやコントローラユニットまたは、SD カードに保存されている、データの容量です。総容量から推定されるログの件数を表示していますが、実際には容量の多いイベントログや、保守用などの表示されないシステムログが存在するため、取込み後に表示される件数はこの数より少ないことがあります。SD カードは、写真管理ファイル数も表示されます。

8-2. SD カードからのデータ取込み方法（概略）

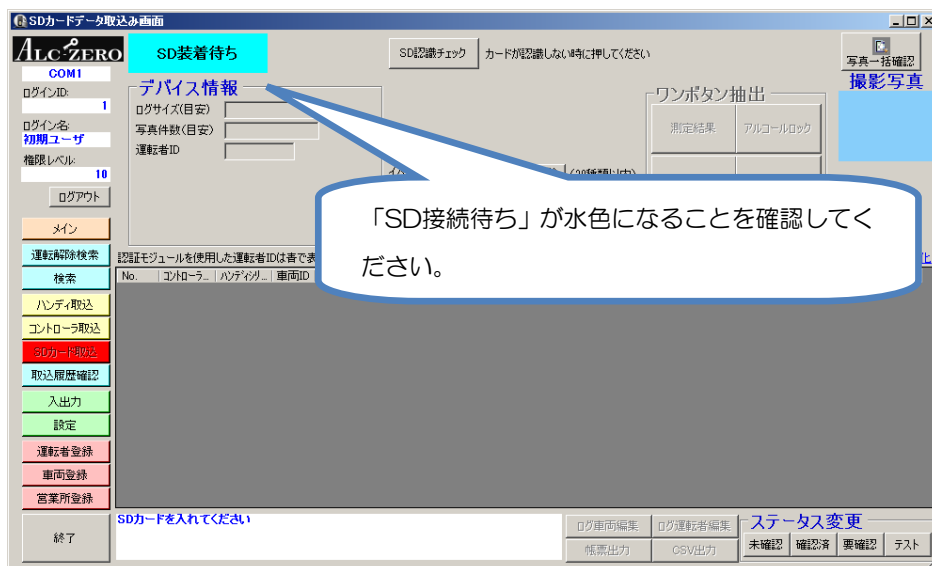
① SD カードからの取込み

SD カードリーダーを使用する場合は、SD カードリーダーを PC の USB コネクタにつなぎます。



※実際の SD カードリーダーとは異なる場合があります。

SD カードリーダー（もしくは PC が持つスロット）に、SD カードを挿入します。



- ② 運転者のリストをダブルクリックするか、ID 部分を選んだ状態で、決定ボタンをクリックしてください。

ID	名称
1	東海 太郎
2	東海 次郎
3	東海 三郎

33 % / 100 %

中止

(※SD カードに ID を登録しておき、入力を省略することもできます。9-4 3Dを参照ください)

- ③ データ転送漏れ防止機能（SD カードからの取込み時のみ）

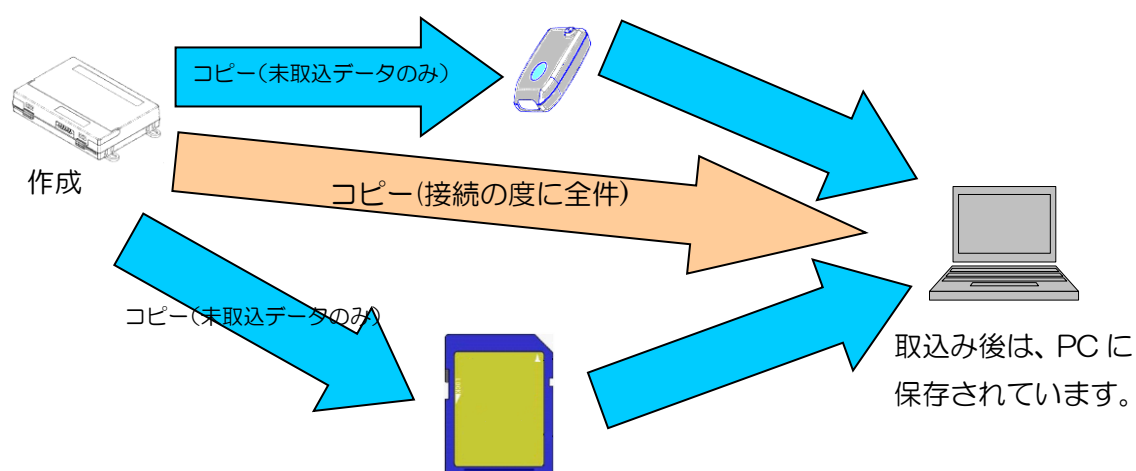
SD カードを接続した時に、上記ダイアログが表示される場合があります。これは、最後の測定後、データ転送が行われないまま SD カードを取外したことが判断できた場合に表示されます。「いいえ」を選択すると、データは取込まれませんので、車両でデータ転送を行ってから再度取込みを行ってください。**この機能が検知できるのは、最後の取外し時のみです。途中の乗換時などに転送しなかった場合は検知できません。また取外しのタイミングによっては、検知できない場合があります。**

8-3. ログデータ保存に関して

ハンディユニット・SDカードにあるデータはPCに取込むと同じデータは取込めなくなります（ハンディユニット・SDカードにそれぞれ1回ずつ転送されます）。

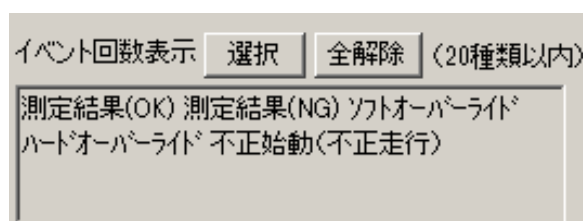
コントローラユニットに保存されているデータはバックアップの意味合いから何度でも取込むことができます。もし、破損や校正での返却などでデータを紛失した場合でも、コントローラユニットには必ずデータは保存されています。

※ただし画像データはSDカードのみに保存されます。メールを受信できない状況にある場合は、SDカードから取込みすることができます。



8-4. イベント回数の表示について

データ取込みが完了した際に、発生回数を表示させたいイベントがある場合は、あらかじめイベントを選択しておきます。



イベント回数表示「選択」ボタンをクリックして、チェックしたい内容を選択し「反映」ボタンをクリックしてください。最大 20 項目まで選択することができます。(バージョンや設定によって、下記画面に表示されるイベントは異なります)。

選択した内容は、アプリケーションを終了しても保存されています。

イベント回数表示「全解除」ボタンをクリックすると、選択された内容が全て解除されますので、ご注意ください。

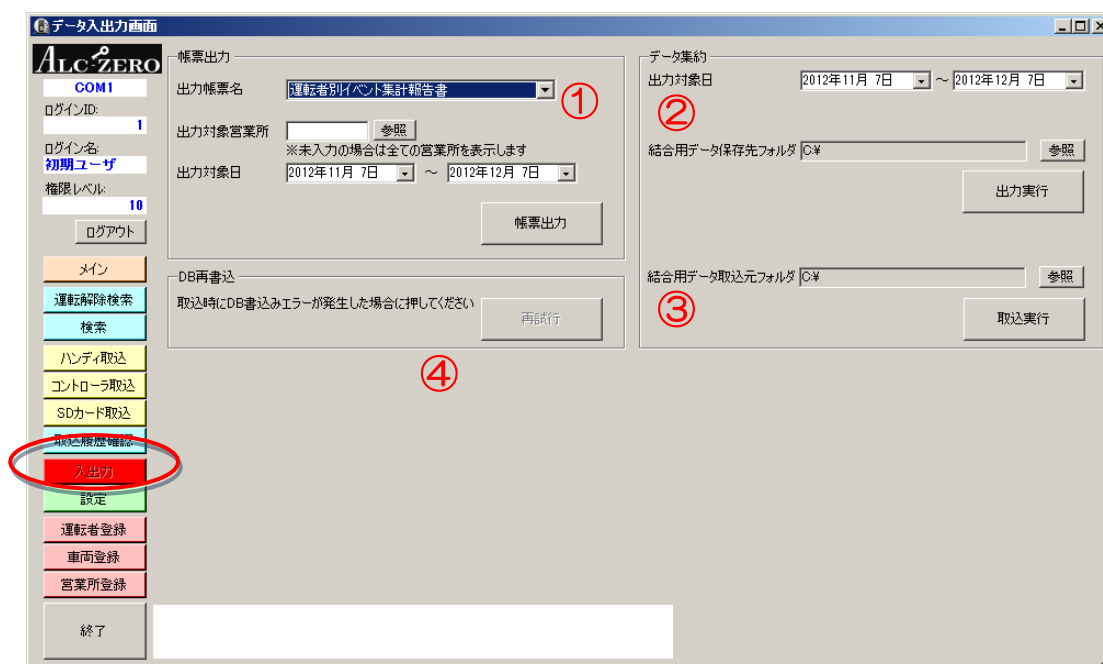
取込みが完了すると、下記画面が表示されます。

設定画面で、「注意項目警告音」を再生するに設定 (P50 参照) すると、1 回以上発生したイベントがあると音声流れます。取込履歴検索画面でデータを検索した時にも、再度イベント回数表示画面を表示することができます。

帳票出力ボタンをクリックすると、表示している内容を印刷することができます。

9. その他機能（入出力・設定・マスタ登録）

9-1. 入出力画面の機能



① 帳票出力

集計レポートの作成を行います。「運転者別イベント集計報告書」「車両別イベント集計報告書」の2種類のうち、どちらかを選べます。営業所毎に出力したい場合は営業所 ID を入力してください（入力がない場合は、全て表示されます）。対象の期間を設定し、「帳票出力」ボタンをクリックします。

② データ集約・出力

他の PC にデータを移動するために、データをファイル出力します。複数のファイルに分割される場合がありますので、出力先には空のフォルダを指定することをおすすめします。ファイル名は絶対に変更しないでください。

③ データ集約・取込み

他の PC の②から出力されたデータを取込みます。取込元に指定したフォルダ内の全てのファイルを取込みます（取込みが完了したファイルは指定したフォルダから削除されます）。同じデータが既に取込まれていた場合、重複するデータは削除されます。

④ DB再書込

データ取込み時に、DB (データベース) に何かしらの原因で保存できなかった場合に、再度書き込み処理を行う場合に使用します（原因が分かる場合は解決してから実行してください）。DB の書き込みエラーが起きていない場合は、このボタンをクリックすることはできません。

9-2. 設定画面について

◆接続 COM ポート

RS232C ケーブルで接続する COM ポートを設定します。ログイン時に選択した COM ポートもログアウトせずに、ここで変更することができます。また、次回以降アプリケーション起動時のログイン画面には、ここで設定した COM ポートがあらかじめ選択されます。

◆運転者割出し方法

アルコールインターロックのデータに実際の運転者を登録する方法としては「ハンディシリアル＝運転者」「コントローラシリアル＝運転者」「ハンディシリアルとコントローラシリアル＝運転者」「SDカード＝運転者」を紐付ける方法や「データ取込み時に、都度、ID を入力する」方法があります。

※ハンディやコントローラユニットと運転者を紐付けた場合、SD カードに登録された運転者は表示されません。

詳しくは、9-4③「運用にあわせた運転者マスタ登録方法」(P62)を参照してください。ここで割出された内容は取込み時の初期表示になりますが、運転者名は後から自由に編集ができます。

◆ユーザーモード

詳細の情報をすべて表示させるのではなく、機能や表示を限定してわかりやすさを優先したモードです。チェックボックスにチェックを入れるとユーザーモードに変更できます。

◆使用製品

ZERO I、ZERO IIから選んでください。複数お使いの場合は、グレードの高い方（ZERO II）を選択してください。

◆PC 識別アプリケーション番号

PC識別アプリケーション番号

通常、各デバイスからのデータの取り込みは、前回 PC で取得した後に発生したデータのみが対象になります。ただし、PC 移設、リカバリなどで PC 内に保存されているデータが消失してしまった場合、SD カードからの取り込みに限り、この番号を今まで使用していない番号に変更していただくことで、もう一度データを取り込むことができます。（取り込み情報はこの番号ごとに管理されます。）

【表示の設定】

◆事業所名称

帳票を出力するときに表示される名称です。表示したい名称を入力してください。

◆注意項目検出音

警告設定表示/イベント回数表示機能を使用するときに、音声を流すかを設定します。初期値は「再生する」にチェックが入っています。

◆イベントの種類

初期値は「全て表示する」にチェックが入っています。検索画面や取込画面で利用するイベント選択で、表示される項目内容が変わります。

【チェックを入れる場合】

イベント選択画面

イベント

<input checked="" type="checkbox"/> 測定結果(OK)	<input checked="" type="checkbox"/> 測定結果(警告)	<input checked="" type="checkbox"/> 測定結果(NG)	<input checked="" type="checkbox"/> ソフトオーバーライド
<input checked="" type="checkbox"/> ソフトオーバーライド終了	<input checked="" type="checkbox"/> ハードオーバーライド	<input checked="" type="checkbox"/> ハードオーバーライド終了	<input checked="" type="checkbox"/> エンジン始動
<input checked="" type="checkbox"/> 不正始動	<input checked="" type="checkbox"/> フリースタートタイム超過	<input checked="" type="checkbox"/> スタータタイム超過	<input checked="" type="checkbox"/> フリースタートタイム延長
<input checked="" type="checkbox"/> 測定催促時間超過	<input checked="" type="checkbox"/> 電源ON	<input checked="" type="checkbox"/> 停電(電源OFF)	<input checked="" type="checkbox"/> 運転中撮影
<input checked="" type="checkbox"/> 新規ハンディ接続	<input checked="" type="checkbox"/> 測定開始	<input checked="" type="checkbox"/> ウォームアップ失敗	<input checked="" type="checkbox"/> 測定失敗
<input checked="" type="checkbox"/> 認証失敗	<input checked="" type="checkbox"/> 整備期限1W超過	<input checked="" type="checkbox"/> 校正期限1W超過	<input checked="" type="checkbox"/> 測定キャンセル
<input checked="" type="checkbox"/> パスワード違反	<input checked="" type="checkbox"/> エンジン停止	<input checked="" type="checkbox"/> 測定催促時間開始	<input checked="" type="checkbox"/> 測定催促時間停止
<input checked="" type="checkbox"/> 測定催促時間再開	<input checked="" type="checkbox"/> 表示器離脱	<input checked="" type="checkbox"/> 表示器装着	<input checked="" type="checkbox"/> ハンディ離脱
<input checked="" type="checkbox"/> ハンディ装着	<input checked="" type="checkbox"/> IGN-ON	<input checked="" type="checkbox"/> IGN-OFF	<input checked="" type="checkbox"/> 発進
<input checked="" type="checkbox"/> 停車	<input checked="" type="checkbox"/> SDカード未検知	<input checked="" type="checkbox"/> 撮影延期	<input checked="" type="checkbox"/> 時計変更
<input checked="" type="checkbox"/> 不正走行終了			

反映

【チェックを入れない場合】

イベント選択画面

イベント

<input type="checkbox"/> 測定結果(OK)	<input type="checkbox"/> 測定結果(警告)	<input type="checkbox"/> 測定結果(NG)	<input type="checkbox"/> ソフトオーバーライド
<input type="checkbox"/> ソフトオーバーライド終了	<input type="checkbox"/> ハードオーバーライド	<input type="checkbox"/> ハードオーバーライド終了	<input type="checkbox"/> エンジン始動
<input type="checkbox"/> 不正始動	<input type="checkbox"/> フリースタートタイム超過	<input type="checkbox"/> スタータタイム超過	<input type="checkbox"/> フリースタートタイム延長
<input type="checkbox"/> 測定催促時間超過	<input type="checkbox"/> 電源ON	<input type="checkbox"/> 停電(電源OFF)	<input type="checkbox"/> 運転中撮影
<input type="checkbox"/> 新規ハンディ接続	<input type="checkbox"/> 測定開始	<input type="checkbox"/> ウォームアップ失敗	<input type="checkbox"/> 測定失敗
<input type="checkbox"/> 認証失敗	<input type="checkbox"/> 整備期限1W超過	<input type="checkbox"/> 校正期限1W超過	<input type="checkbox"/> 測定キャンセル
<input type="checkbox"/> パスワード違反	<input type="checkbox"/> エンジン停止	<input type="checkbox"/> 測定催促時間開始	<input type="checkbox"/> 測定催促時間停止
<input type="checkbox"/> 測定催促時間再開	<input type="checkbox"/> 表示器離脱	<input type="checkbox"/> 表示器装着	<input type="checkbox"/> ハンディ離脱
<input type="checkbox"/> ハンディ装着	<input type="checkbox"/> IGN-ON	<input type="checkbox"/> IGN-OFF	<input type="checkbox"/> 発進
<input type="checkbox"/> 停車	<input type="checkbox"/> SDカード未検知	<input type="checkbox"/> 撮影延期	<input type="checkbox"/> 時計変更
<input type="checkbox"/> 不正走行終了			

反映

イベントの具体的な内容については、「10. データの見方」(P66～)を参照してください。

◆ゲスト権限

ログイン時、「ゲスト」のボタンを表示します。ゲストボタンを使用すると、ID とパスワードを入力しなくても、ログインすることができます。詳しくは、「権限レベルについて」(P11)を参照してください。

◆ログ自動取込

ダウンロードボタンや接続解除ボタンをクリックしなくてもデータの取込みができます。

- ・ハンディユニット : ハンディ取込画面でハンディの電源ボタンを押すと、データが自動で取込まれます。
- ・コントローラユニット : 接続した状態でコントローラ取込画面を開く、または接続ボタンをクリックすると、データが自動で取込まれます。

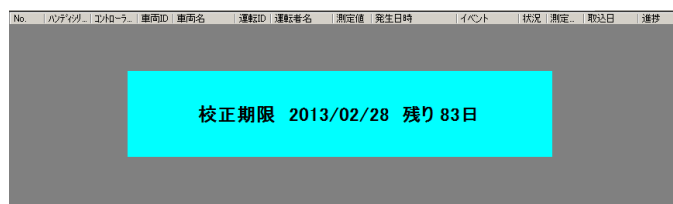
ただし、自動で取込み処理が行われるため、取込み処理の中断や、取込みせずにデータの有無のみを確認することはできません。

◆アプリ未対応ログの表示

今後のインターロックユニットのバージョンアップに伴い、イベントの種類が増え、アプリケーションが対応していないログデータが取込まれることがあります(名称は、コードエラーと表示されます)。その際はアプリケーションのバージョンアップが必要ですが、実際にバージョンアップを行うまで一時的にコードエラーとなるログを隠したい時に設定します。

◆校正期限表示

ハンディユニットからデータを取込む際に、毎回残りの校正期限を表示します。



7 日以内になると背景が黄色、校正期限が切れた場合は背景が赤色になります。

◆取込画面単位

取込画面単位 ☒ 発生単位 ☐ 運転解除単位

取込画面・取込履歴検索画面のデータの表示単位を設定します。運転解除単位については 9-3「運転解除検索とは」（P57～）を参照してください。

【スペックの設定】

◆最大検索表示件数

最大検索表示件数

発生検索での 1 回で検索できる件数の初期設定は、PC の負荷を考慮し 10,000 件までとなっていますが、50,000 件・100,000 件に変更することができます。ただし、場合により表示までに時間がかかるため、PC 環境によっては作業効率が落ちることがあります。

◆整合性チェックのタイミング

整合性チェックのタイミング ☒ 画面切替時 ☐ データ取込時

初期設定では取込画面から他の画面に移動したときに、重複したデータなど整合性を確認します。

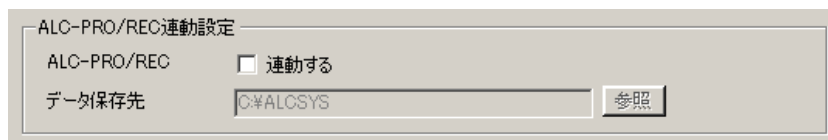
データ取込み時を選択した場合は、下記のタイミングでデータを確認するように変更できます。取込んだ直後にはデータの確認を行わないなど、運用に合わせ都合のよい方を選択してください。

- ・ ハンディユニットの取込みが完了したとき
- ・ コントローラユニットの取込みが完了したとき
- ・ 取込み完了後、SD カードを抜いたとき

※整合性の確認は新たに取込みを行ったデータが多いほど処理に時間がかかります。

【連動の設定】

◆ALC-PRO（ALC-REC）との連動設定



業務用アルコール測定機 ALC-PRO のアプリケーションのインストール先を設定してください。現在は、マスタデータの取込みのみ行えます。カスタマイズを行っている場合や製品の種類により、連動できないことがあります。

ALC-REC と連動する場合は、アプリケーションデータ保存先（AlcRecData フォルダ）を設定してください。Program Files にインストールされていると、OS の権限制御によりアクセスできない場合がありますので、その際は ALC-REC のアプリケーションデータ保存先を Program Files 以外に変更してください。手順については、ALC-REC の説明書をご参照ください。

9-3. 発生単位と運転解除単位

① 「発生単位」について

アルコールインターロックは、多種多様なイベントを、逐一記録保存しています。本アプリケーションの初期設定では、その発生したイベントのログデータをそのまま表示するようにしています。これを「発生単位」と言います。

② 「運転解除単位」について

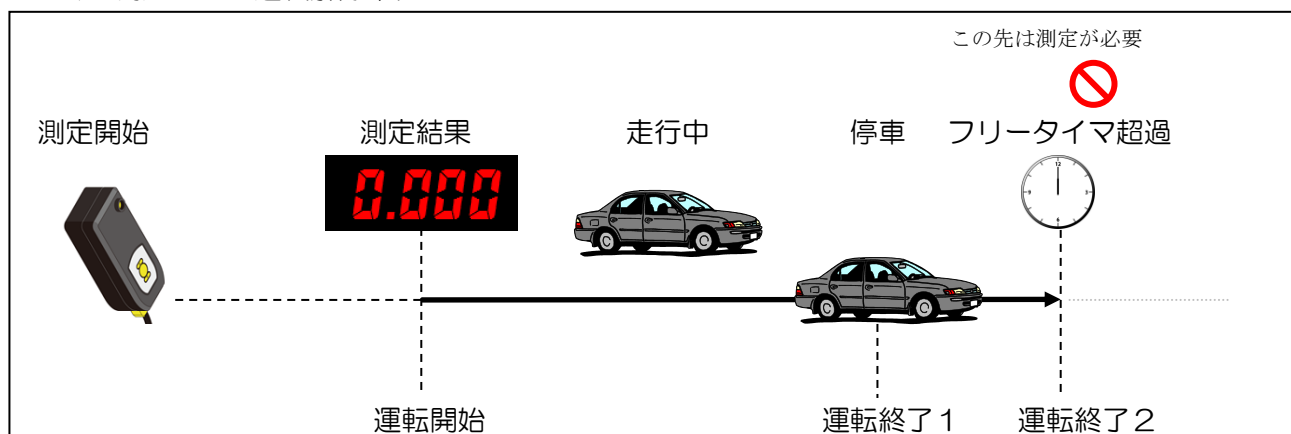
発生単位はデータの量が膨大になるため、一定の意味（主に、一運転単位）をもって「ひとまとまりのデータ」とみなす表示方法があります。これを「運転解除単位」と言います。これにより、少ないデータ量でインターロックがきちんと運用されているかを確認することができます。

具体的には、「測定→運転可能状態→運転→運転停止→停止後のフリータイマ超過（測定が必要）」といったまとまりです。

画面表示形式	考え方	用途、位置づけ
発生単位	時系列、運転者ごと、車両ごとの並び	データロガー的
運転解除単位	測定＝運転開始 フリータイマ超過＝運転終了 （長時間休憩か、業務終了）とみなす	一測定ごと、一運行ごと、一点呼ごと等、運行管理に近い見え方

◆「運転解除単位」の考え方について◆

◇ 測定による運転解除単位



運転解除単位とは、「運転開始～運転終了2」を一運転とみなす考えです。

この「運転終了2」に該当するのは、フリータイマ超過以外にも、以下があります。

- ・スタータータイマを超過したとき（ただし、ソフトウェアオーバーライド時間中を除く）
- ・SDカードやハンディユニットへデータ転送を行ったとき
- ・ハンディユニットから保守モードに入ったとき
- ・コントローラの電源が切断されたとき

尚、アルコールが検知されたデータは必ず表示されます。

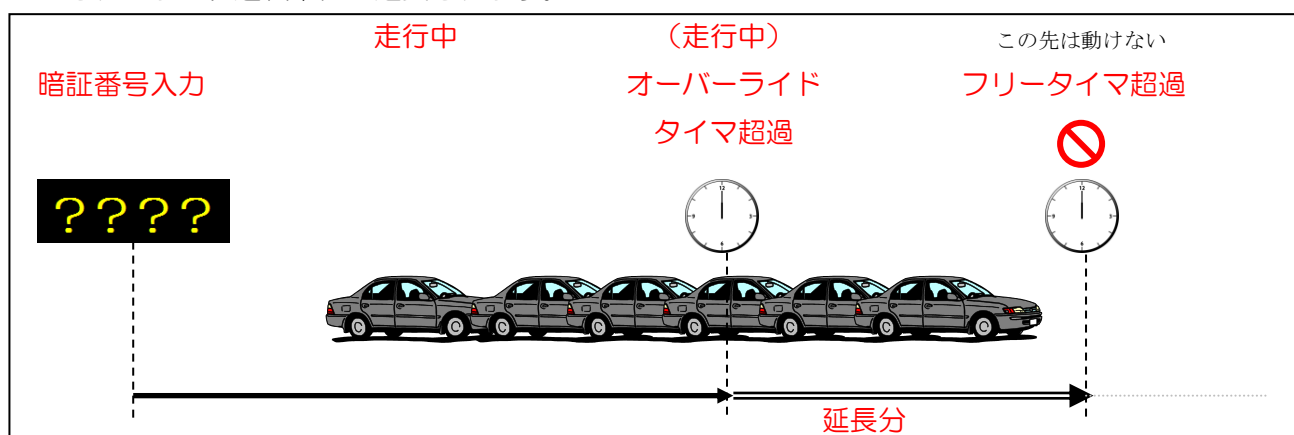
◇ ソフトウェアオーバーライドによる運転解除単位



実際には、オーバーライド中にもフリータイムが存在し、タイマが切れた場合に再度ハンディの電源ボタンを押す必要がありますが、解除単位には分割されません。オーバーライドタイマ超過の他にも、終了するタイミングは存在します。

- ・ 保守モードによるソフトオーバーライド終了
- ・ パスワード入力したハンディとは別のハンディを接続し電源を入れたとき

オーバーライドタイマが切れた際、まだ運転中（フリータイム中などを含む）の場合は、車両がロックされるまで、運転単位は延長されます。



スタータータイマ・フリータイムの詳細は、本体の「取扱説明書」、オーバーライドの詳細は、「校正・整備・管理者ハンドブック」を参照してください。

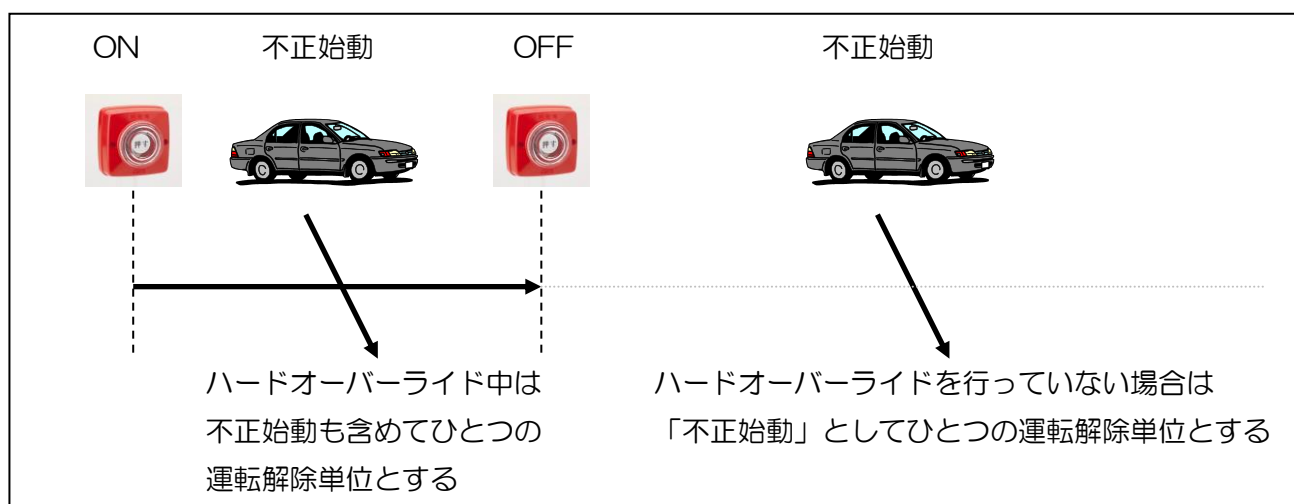
◇ ハードオーバーライドによる運転解除単位



ハードオーバーライドによる運転解除単位とは、「非常ボタンの ON～非常ボタンの OFF」を一運転とみなす考えです。

◇ 不正始動による運転解除単位

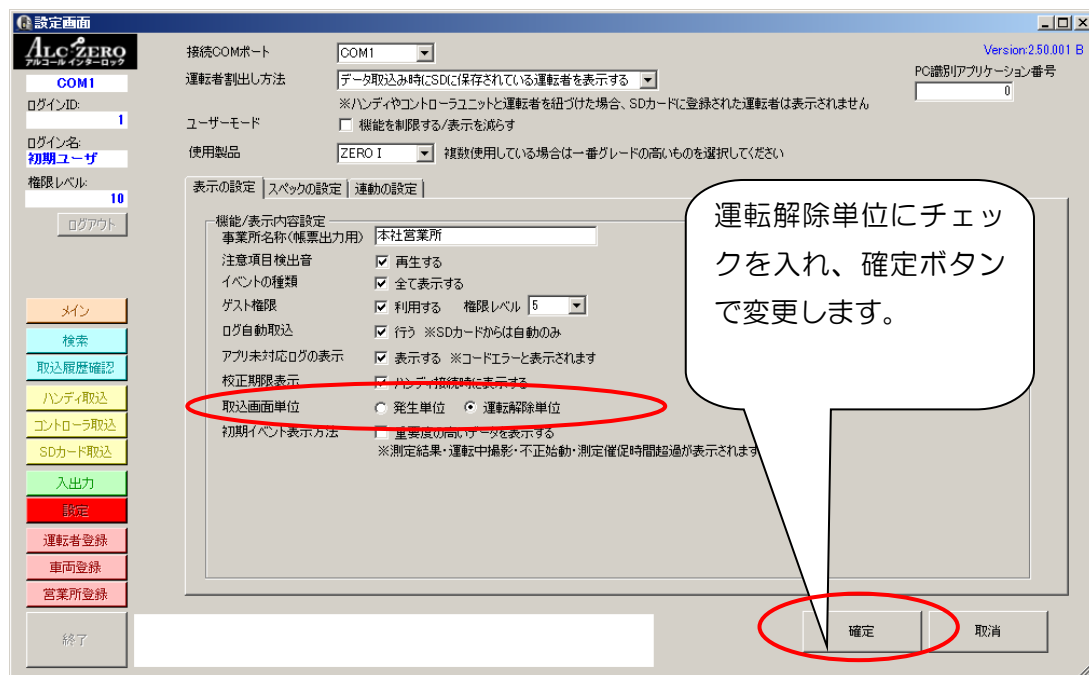
不正始動の判定は、車速を検知してからエンジンを止めるまでです。そのため、エンジンを掛けてから非常スイッチを戻して発進することや、坂道発進なども不正始動と判定されます。ハードオーバーライドの範囲に入らないものは、解除という意味とは異なりますが、不正始動として 1 つの単位とします。



これとは反対に、不正始動中（走行中）に非常スイッチを ON にした場合は、不正始動の運転解除単位を作成しているため、ハードオーバーライドの運転解除単位は作成されません。

③ 「運転解除単位」表示を使用する場合

設定画面に戻り、「運転解除単位」に変更します。



発生単位で使用している間に編集したデータの結果を反映させるため、運転解除単位で使用するデータ範囲を選択します。

④ 「運転解除単位」表示の使用方法

画面左側のメニューに表出された「運転解除検索」ボタンをクリックし、「検索ボタン」をクリックすると、データが運転単位で表示されます。右上の「測定写真」と「運転写真」を比べることで、不正（なりすまし等）がないかどうかを確認できます。

また、「詳細」欄にある「→」をクリックすると、詳細のデータを確認することができます。

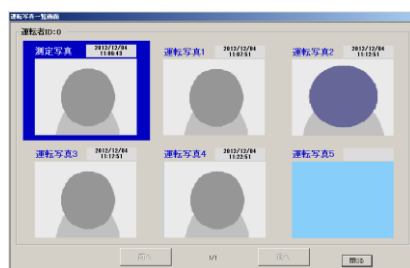
運転解除情報詳細				
車両ID: 11号車		運転者ID: 1 東海 太郎		
No.	発生日時	イベント	状況	
362	2014/04/16 08:34:58	測定開始	⇒	
363	2014/04/16 08:35:57	撮影延期	⇒	
364	2014/04/16 08:35:58	測定結果(OK)	⇒	
365	2014/04/16 08:36:21	エンジン始動	⇒	
366	2014/04/16 08:37:01	運転中撮影	⇒	
367	2014/04/16 08:42:02	運転中撮影	⇒	
368	2014/04/16 08:47:02	運転中撮影	⇒	
369	2014/04/16 08:48:32	エンジン停止	⇒	
370	2014/04/16 08:52:02	撮影延期	⇒	
371	2014/04/16 09:17:54	運転中撮影	⇒	
372	2014/04/16 09:18:52	エンジン始動	⇒	

確認

⑤ 「運転解除単位」表示における「運転撮影回数」

運転撮影の回数をクリックすると、解除中に撮影した写真を全て表示します。2枚以上の写真があった場合にご使用ください。

INDEX	車両ID	車両名	運転ID	運転者名	測定値	測定(解除)時間*	運転終了時間	運転撮影回数	測定ハシ	コントローラ	詳細	特記事項	進捗
1029	0	未登録	0						0003311	0051234	⇒		未確認
1030	0	未登録	0		不正始動	2012/12/04 18:29:04	2012/12/04 18:29:11						未確認
1031	0	未登録	0		不正始動	2012/12/05 10:09:59	2012/12/05 10:12:51						未確認
1032	1	東京 あ 123...	1	東海太郎	0.000	2012/12/05 10:17:07	2012/12/05 10:18:51		0003311	0051234	⇒		未確認
1033	1	東京 あ 123...	1	東海太郎	不正始動	2012/12/05 10:27:23	2012/12/05 10:27:23		0003311	0051234	⇒		未確認
1034	1	東京 あ 123...	1	東海太郎	0.000	2012/12/05 10:28:14	2012/12/05 10:30:51		0003311	0051234	⇒		未確認
1035	1	東京 あ 123...	1	東海太郎	不正始動	2012/12/05 10:46:27	2012/12/05 10:46:31		0003311	0051234	⇒		未確認
1036	1	東京 あ 123...	2	東海 次郎	0.000	2012/12/05 11:00:13	2012/12/05 11:01:12		0003311	0051234	⇒	写真撮影...	未確認
1037	1	東京 あ 123...	2	東海 次郎	0.000	2012/12/05 11:02:23	2012/12/05 11:03:51		0003311	0051234	⇒		未確認
1038	1	東京 あ 123...	1	東海太郎	0.000	2012/12/05 17:41:14	2012/12/05 17:42:23		0003311	0051234	⇒		未確認
1039	1	東京 あ 123...	1	東海太郎	0.078	2012/12/05 17:51:51	2012/12/05 17:51:51		0003311	0051234	⇒		未確認

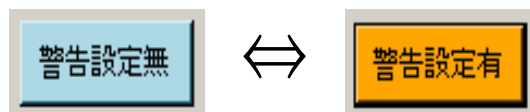


測定写真が存在する場合は、左上に常に表示します。運転中の写真が5枚を超えた場合は、次へボタンをクリックすると、続きの写真を表示します。画面を開いたまま、カーソルを移動すると、移動した行の写真に切り替わります。

⑥ 運転解除単位で表示する場合の警告機能について



データ取込み時に、あらかじめ登録した条件に一致したデータが見つかった場合、警告メッセージを表示します。



取込画面にある警告設定ボタンをクリックすることによって、設定画面を開きます。1 つでも設定があれば、ボタンの色がオレンジ色になります。

The screenshot shows a window titled '警告設定画面' (Warning Setting Screen). It is divided into two main colored sections: a red section on the left and an orange section on the right. The red section contains four checked items: 'アルコールロックを検知' (Detect alcohol lock), 'オーバーライドを検知' (Detect override), '不正始動を検知' (Detect illegal start), and 'システム停止を検知' (Detect system stop). The orange section contains three checked items: '測定催促を無視を検知' (Detect ignoring measurement催促), '校正期限切れのハンディで測定' (Measure with expired calibration period handheld), and 'お知らせ情報' (Notice information) which includes '1回の停車時間が5分以上を検知' (Detect 5 minutes or more of stop time per run) and '撮影失敗を検知' (Detect shooting failure). A '反映' (Apply) button is at the bottom right.

設定画面の設定などにより、表示される内容は異なります。設定した内容のログを取込むと下記のような画面が表示されます。

The screenshot shows a window titled '警告表示' (Warning Display). It has a dark red background. At the top, a red banner says '設定された警告データが見つかりました' (Detected warning data that has been set). Below this, three lines of white text list detected warnings: 'アルコールロックを検知しました' (Alcohol lock detected), 'ハードオーバーライドを検知しました' (Hard override detected), and '撮影失敗を検知しました' (Shooting failure detected). At the bottom, there is a small button that says '確認できませんでした(押してはダメ)' (Could not confirm (do not press)).

設定画面で、「注意項目検出音」を再生するに設定すると、画面表示とともに音声流れます。取込履歴検索画面でも表示することができます。

The screenshot shows a window with multiple tabs: '権限レベル' (Authority Level), '表示の設定' (Display Settings), 'スペックの設定' (Specification Settings), 'メールの設定' (Email Settings), and '運動の設定' (Motion Settings). The '表示の設定' tab is active. It contains various settings for data display. A red circle highlights the '注意項目検出音' (Warning Item Detection Sound) setting, which has a '再生する' (Play) checkbox checked. A white arrow points from the '設定' (Settings) button in the left sidebar to the '注意項目検出音' setting.

9-4. インターロックのマスタ作成の考え方

① アプリケーションで使用するシリアルとは

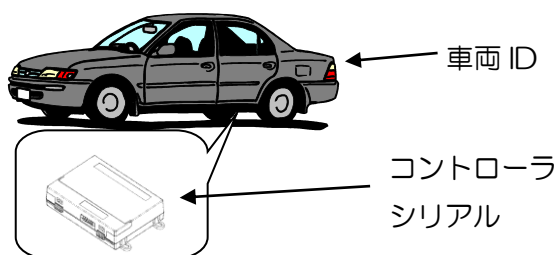
インターロックのハンディシリアルやコントローラシリアルとは、製造番号（本体にバーコードと共に書かれている英数字）とは別に、メモリ内部に保存されている 7 桁以内の番号のことです。ユニットに番号が貼られていることもあります。

※ シリアル番号は、ハンディユニット・コントローラユニットの出荷時に割り振られる番号であり、変更はできません。そのため、ハンディユニット・コントローラシリアルとは別にお客さまが任意に割り振る「車両 ID」を紐付けることができます。

ハンディユニット設定情報																	
設定者	Administrator																
設定日時	2009/09/29 12:41:56																
ハンディシリアル	295 (前回)																
ペアデバイスID	0 ROMVer																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目1</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ハンディ区分</td> <td>通常ハンディ</td> </tr> <tr> <td>測定終了レベル</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>吸い込み検知機能</td> <td>使用しない</td> </tr> <tr> <td>アルコール濃度計算単位</td> <td>mg/L</td> </tr> <tr> <td>未校正ユニット測定防止機能</td> <td>設定なし</td> </tr> <tr> <td>デバッグログ出力</td> <td>出力する</td> </tr> <tr> <td>疑似呼吸検出</td> <td>判定しない</td> </tr> </tbody> </table>		項目1		ハンディ区分	通常ハンディ	測定終了レベル	5%	吸い込み検知機能	使用しない	アルコール濃度計算単位	mg/L	未校正ユニット測定防止機能	設定なし	デバッグログ出力	出力する	疑似呼吸検出	判定しない
項目1																	
ハンディ区分	通常ハンディ																
測定終了レベル	5%																
吸い込み検知機能	使用しない																
アルコール濃度計算単位	mg/L																
未校正ユニット測定防止機能	設定なし																
デバッグログ出力	出力する																
疑似呼吸検出	判定しない																

シリアル番号は、接続時に画面や同梱の帳票、設定アプリケーションの帳票等で確認できます。

② 運用にあわせた車両マスタ登録方法

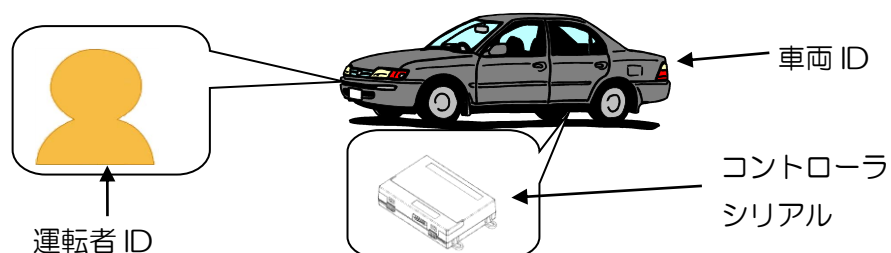


車に取り付けているコントローラシリアルを車両マスタに登録してください。

データを閲覧した時に、イベントデータのコントローラシリアルから車両名称を変換します（車両 ID で検索できます）。

③ 運用にあわせた運転者マスタ登録方法

A. 1つの車両にいつも同じ人しか乗らない場合。



運転者登録画面で**コントローラシリアル**を登録してください。

※ 設定画面の運転者割出し方法（P49 参照）で「**コントローラ(車) に運転者を割当てる**」を選択してください

運転者登録画面

ALC ZERO
アルコールインテロッサ

COM1

ログインID: 1

ログイン名: 初期ユーザ

権限レベル: 10

ログアウト

運転者ID: 4 検索

運転者名: 東海四郎

営業所ID: 参考

営業所名: 免状証有効期限: 2018/12/04

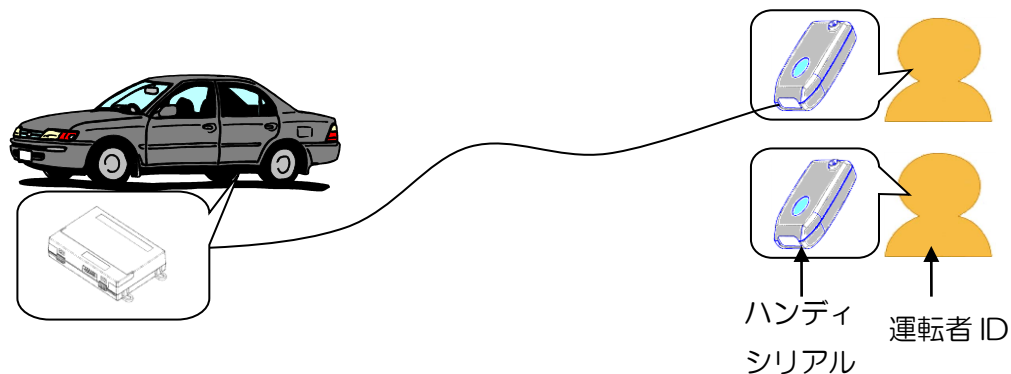
コントローラシリアル: 追加 入力後追加ボタンを押してください

ハンディシリアル: 追加 入力後追加ボタンを押してください

運転者ID	運転者名	営業所名	免許証期限	コントローラシリアル	ハンディシリアル
2	東海太郎	未登録		0003111	
3	東海次郎	未登録	2018/12/04		

メイン 検索 取込履歴確認

B. 運転者に1つのハンディユニットを割り当てる場合



運転者登録画面で**ハンディシリアル**を登録してください。

※ 設定画面の運転者割出し方法（P49 参照）で「**測定したハンディに運転者を割り当てる**」を選択してください

運転者登録画面

ALC ZERO
アルコールインターロック

COM1

ログインID: 1

ログイン名: 初期ユーザ

権限レベル: 10

ログアウト

運転者ID: 5 検索

運転者名: 東海五郎

営業所ID: 参照

営業所名:

☐ 免許証有効期限: 2018年12月 4日

コントローラシリアル: 追加 入力後追加ボタンを押してください

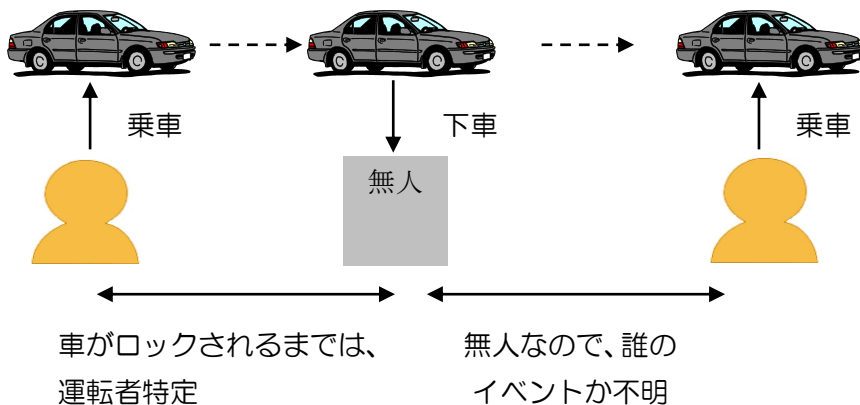
ハンディシリアル: 追加 入力後追加ボタンを押してください

運転者ID	運転者名	営業所名	免許証期限	コントローラシリアル	ハンディシリアル
2	東海太郎	未登録			
3	東海次郎	未登録	2018/12/04		
4	東海四郎	未登録			0004356

メイン
検索
取込履歴確認

参考 車両内が無人数状態のイベントについて

B. の運用の場合、測定した時のハンディや認証デバイスを使用するため、車両ロック後のイベントは、誰の行為かは特定できません。



B. の項目に加えて、コントローラシリアル (=車両) を登録しておくで、上記不明の時間帯のイベントに、コントローラシリアルに対応した人の名前が入ります。(車の責任者のイメージです)

※ 設定画面の運転者割出し方法 (P49 参照) に「[ハンディとコントローラに割当てる](#)」を選択してください

データと運転者名・車両名との紐付けについて (優先順位)

優先	車両 ID (取込み時に確定する)	運転者 ID (取込み時に確定する)
1	コントローラシリアル	測定に使用したハンディシリアル (電源を入れてからロックするまで)
2		コントローラシリアル
3		手作業入力 (取込み後のログ編集)

※ 紐付け方法やマスタの内容が変更される場合を考慮し、データは取込み時点の車両 ID・運転者 ID で登録されます。変更が必要な場合は、取込画面・検索画面より手入力による修正が可能です。

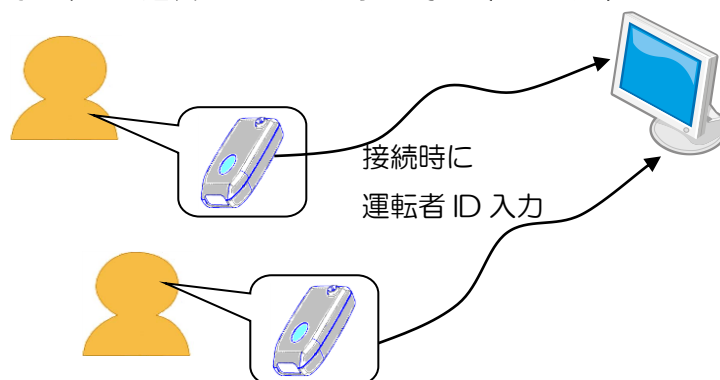
21811	0051234		1	東京 あ 123...	1	東海太郎		2012/12/05 11:01:42	ハンディ装着	⇒		2012/12/05	未確認
21812	0051234		1	東京 あ 123...	1	東海太郎		2012/12/05 11:01:50	測定開始	⇒	0003311	2012/12/05	未確認
21813	0051234		1	東京 あ 123...	1	東海太郎	0.000	2012/12/05 11:02:23	測定結果(OK)	⇒	0003311	2012/12/05	未確認

4713件のデータが検索されました。

ログ車両編集 ログ運転者編集 **ステータス変更**

検票出力 CSV出力 未確認 確認済 要確認 テスト

C. 取込み時に本人が運転者 ID を入力する場合（画面入力）



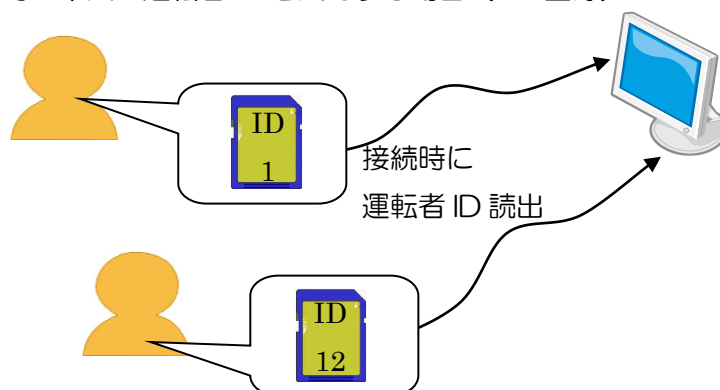
ハンディユニットと接続した際に ID 入力の画面が表示されます。

ハンディユニットを別の人に渡す前に、データ取込みを行ってください。

前の人のデータが残っていて、取込みの際に実際と異なる ID と紐付いてしまった場合は、ログ運転者編集から編集してください。

※ 設定画面の運転者割出し方法（P 49 参照）に「データ取込時に ID を入力する」を選択してください。

D. 取込み時に本人が運転者 ID を入力する場合（SD 登録）



※ 設定画面の運転者割出し方法（P 49 参照）に「データ取込時に SD に保存されている運転者を表示する」を選択してください。

※ ハンディユニットからデータを取込んだ場合は、C.の画面入力の方法になります。

※ C. D.の運用方法ではコントローラユニットから取込んだ場合、運転者の表示は全て未登録と表示されます。当時の運行記録から、運転者を登録してください。

10. データの見方

10-1. イベントデータ表示について

発生単位の各項目の説明

No.	コントローラ...	ハンディシ...	車両ID	車両名	運転ID	運転者名	測定値	発生日時*	イベント	状況	測定...	取込日	進捗
21784	0051234	0003311	1	東京 あ 123...	1	東海太郎		2012/12/05 10:27:23	ハートオーバーラ...	⇒		2012/12/05	未確認
21785	0051234	0003311	1	東京 あ 123...	1	東海太郎		2012/12/05 10:27:28	ハートオーバーラ...	⇒		2012/12/05	未確認
21786	0051234	0003311	1	東京 あ 123...	1	東海太郎		2012/12/05 10:27:33	ハンディ装着	⇒		2012/12/05	未確認
21787	0051234	0003311	1	東京 あ 123...	1	東海太郎		2012/12/05 10:27:42	測定開始	⇒	0003311	2012/12/05	未確認
21788	0051234	0003311	1	東京 あ 123...	1	東海太郎	0.000	2012/12/05 10:28:14	測定結果(OK)	⇒	0003311	2012/12/05	未確認

項目名	意味
No.	コントローラユニット毎に作成するデータの通し番号です。保守など表示されていないデータも番号が振られるため、欠番が生じる場合があります。
コントローラリアル	データを作成したコントローラユニットです。
ハンディリアル	データを取込んだハンディユニットです。 コントローラユニット・SDカードから取込んだ場合は、空白になります。
車両 ID	車両マスタを使用してコントローラリアルから割出した車両 ID です。 取込み行った後にも自由に編集ができます。
車両名	車両 ID に登録されている車両名です。
運転 ID	取込み時の条件や編集された運転者 ID です。 詳しくは「運用にあわせた運転者マスタ登録方法」をご覧ください。
運転者名	運転者 ID に登録されている運転者名です。
測定値	測定を行った場合のみ表示します。 「0.000」以外の場合は、行全体が赤帯で表示されます。
イベント	発生した事象です。それぞれの内容については P69 を参照してください。
発生日時	イベントが作成された時間です。
状況	行内に表示しきれない情報を表示します。測定を失敗した理由や各信号の有無、タイマの設定時間などが表示されます。 複数行選択されている場合は、一番上の行の情報を表示します。
測定ハンディ	測定のために使用したハンディリアルです。 「ハンディリアル」の項目は、取込みに使用したハンディユニットのため、測定ハンディとは異なる値の場合があります。 ハンディユニットによる運転者割出しは、この項目を使用しています。
取込日	データ取込みを行った日です。
進捗	データの重要度を登録できます。写真にチェックをつけた場合は「写真注意」の表示に切替わります。（チェックを外すと元の表示に戻ります） 画面下部にあるステータス変更から編集できます。

運転解除単位の各項目の説明

INDEX	車両ID	車両名	運転ID	運転者名	測定値	測定(解除)時間*	終了時間	運転撮影	測定ハンディ	コントローラ	詳細	特記事項	進捗
984	2	大阪 い 987...	2	東海 次郎	0.000	2012/12/04 00:26:02	2012/12/04 00:27:10		0000925	0041241	⇒		未確認
985	2	大阪 い 987...	2	東海 次郎	0.000	2012/12/04 05:38:13	2012/12/04 08:19:57	6回	0000753	9000002	⇒		未確認
986	2	大阪 い 987...	2	東海 次郎	0.000	2012/12/04 10:11:39	2012/12/04 10:22:34	2回	0003311	0051234	⇒		未確認
987	2	大阪 い 987...	2	東海 次郎	0.000	2012/12/04 11:06:43	2012/12/04 11:23:23	4回	0003311	0051234	⇒		未確認
988	2	大阪 い 987...	2	東海 次郎	不正始動	2012/12/04 11:23:57	2012/12/04 11:23:57	1回		0051234	⇒		未確認
989	2	大阪 い 987...	2	東海 次郎	0.000	2012/12/04 12:12:00	2012/12/04 12:13:07		0000925	0041241	⇒		未確認
990	2	大阪 い 987...	2	東海 次郎	0.000	2012/12/04 12:14:20	2012/12/04 12:15:28		0000925	0041241	⇒		未確認

項目名	意味
INDEX	データの行番号です。
車両 ID	車両マスタを使用してコントローラシリアルから割出した車両 ID です。 実際のデータと不一致がある場合は編集することができます。 詳しくは「運用にあわせた車両マスタ登録方法 (P62)」をご覧ください。
車両名	車両 ID に登録されている車両名です。
運転 ID	取込み時の条件や編集された運転者 ID です。 詳しくは「運用にあわせた運転者マスタ登録方法 (P63)」をご覧ください。
運転者名	運転者 ID に登録されている運転者名です。
測定値	測定を行った場合のみ表示します。 「0.000」以外の場合は、行全体が赤帯で表示されます。 測定を伴わない解除の場合は、「ハード (=ハードオーバーライド)」「ソフト (=ソフトオーバーライド)」「不正始動」と表示されます。
測定(解除)時間	測定が行われた時間、または解除を開始した時間です。
終了時間	車両をロックした時間、または不正始動を終えた時間です。
運転撮影	運転中の撮影の回数を表示します。(測定写真は含まれません) クリックすることにより、全ての写真を表示します。 「カメラユニットの使用」の設定を OFF にすると、この項目は表示されません。
測定ハンディ	センサーを使用したハンディシリアルです。 ハンディの電源が切れている状態で解除した場合、この項目は表示されません。 (ハードオーバーライド・不正始動など) ハンディユニットによる運転者割出しは、この項目を使用しています。
コントローラシリアル	データを作成したコントローラユニットです。
詳細	このデータを作成する基になった発生単位のデータを表示します。 ただし、運転解除検索画面の検索条件に「未完成のデータを含める」を選択した場合、運転解除単位の始めから終わりまで全て揃っていないデータが表示され、そのデータは発生単位の表示はできません。
特記事項	行内の情報からだけだと読取れない情報を表示します。警告表示で表示される内容と一部合致します。
進捗	データの重要度を登録できます。写真にチェックをつけた場合は「写真注意」の表示に切り替わります。(チェックを外すと元の表示に戻ります) 画面下部にあるステータス変更から編集できます。

※特記事項に表示される内容について

- 写真撮影失敗 : 測定または、運転の写真の撮影に失敗した時に表示されます。
SD カードが検知できないなどからカメラの故障まで、様々な原因が考えられます。詳細の「⇒」から発生単位のログを表示していただき、さらに画面内の測定結果または運転中写真ログの「⇒」をクリックしていただくと、システムが検知した原因が表示されます。
- 測定催促を超過 : 測定催促タイマでアナウンスされていても、再測定を行なわれていない場合に表示されます。
- 未校正のハンディ測定 : 校正期限の過ぎたハンディユニットで測定したデータです。
状況によりやむをえない場合もありますので、帳票には表示されません。
- 最長停車時間 : 運転と運転の間の車両が止まっていた最長の時間を表示します。
休眠タイマまたは、停車タイマを設定すると表示されます。
休眠タイマの設定時は5分以上（初期値で設定している場合）の停車があると表示されます。
停車タイマ設定時の場合は、停車タイマの特性上、目安の時間が表示されます。
ここでいう停車は、エンジンを止めた場合の時間も含まれます。
- 停電で終了 : システム停止した（コントローラユニットの電源が切れた）ため、解除を終了した場合に表示されます。

10-2. イベント内容について

設定や仕向け、バージョンにより表示内容と異なる場合や表示されない場合があります。

基本ログの内容

設定画面で「詳細イベント表示」の項目にチェックを入れないと表示される内容です。

イベント選択画面

イベント

- ☐ 測定結果(OK)
- ☐ 測定結果(警告)
- ☐ 測定結果(NG)
- ☐ ソフトオーバーライド
- ☐ ソフトオーバーライド終了
- ☐ ハードオーバーライド
- ☐ ハードオーバーライド終了
- ☐ エンジン始動
- ☐ 不正始動
- ☐ フリースタートタイム超過
- ☐ スタータタイム超過
- ☐ フリースタートタイム延長
- ☐ 測定催促時間超過
- ☐ 電源ON
- ☐ 停電(電源OFF)
- ☐ 運転中撮影

反映

メッセージ	内容
測定結果（OK）	アルコールが検知されない測定結果です。 ロックが解除されます。
測定結果（警告）	アルコールが検知されましたが、基準値（ロック数値）未満のため、 ロックが解除されます。
測定結果（NG）	アルコールが検知された測定結果です。
ソフトオーバーライド	パスワードの入力によりインターロックを解除したときに出力されます。
ソフトオーバーライド終了	パスワードの入力によるインターロックの解除を終了したときに出力されます。ただし、運転中の場合は、フリータイムが経過するまでは、運転ができます。 ※ソフトオーバーライドは、下記のタイミングで終了します。 <ul style="list-style-type: none"> ・設定時間（インターロック解除時間）の終了 ・パスワードを入力したハンディ以外を接続し電源を入れる ・保守モード（モード2）からの終了操作
ハードオーバーライド	緊急スイッチ（非常ボタンまたは、コントローラユニットのスイッチ）を ON にしたときに出力されます。 運転中に ON にした場合は、運転が終了し車両がロックされた時刻が表示されます。

ハードオーバーライド終了	緊急スイッチ（非常ボタンまたは、コントローラユニットのスイッチ）を OFF にしたときに出力されます。
エンジン始動	エンジンをかけられる状態でイグニッションを入れた後、車速を検知したときに出力されます（車速を検知する場合）。
不正始動	測定していないにもかかわらず、車速を検知したときに出力されます。具体的には、ハードオーバーライド中、または押しがけ・坂道発進の時などが考えられます（イグニッションを切るまでは連続して何度も出力はされません）。
フリースタートタイマ超過	フリースタートタイマが切れたため、車両をロックしたときに出力されます。
スタータータイマ超過	測定後、始動時間（スタータータイマ）を経過した時にエンジンがかかっていなかったため、車両をロックしたときに出力されます。
フリースタートタイマ延長 【フリータイマを車速で判定する設定時】	フリースタートタイマを開始するタイミングの設定で、“車速が出なくなったら開始”を選択した場合に出力されるイベントログです。車速がなくなった時点から、エンジンをかけたまま、車を再始動することなく（車速が出ることなく）、フリースタートタイマを超過した後にエンジンを停止すると、車両をロックして「フリースタートタイマ超過」が出力されます。
測定催促時間超過 【測定催促タイマ設定時】	測定催促タイマによるアナウンスを無視すると出力されます。（アナウンスを開始してから 30 分以上経過した場合）
電源 ON	コントローラユニットを車両に接続したときに出力されます。
停電（電源 OFF）	コントローラユニットを車両から取り外したときに出力されます。
運転中撮影 【ZERO II 運転時撮影設定時】	<p>運転中の撮影を行なったときに出力されます。タイミングは下記の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタータータイマが切れた後の車速の検知 ・撮影タイマの時間を迎えた時 ・不正始動の検知

詳細ログの内容

設定画面で「詳細イベント表示」の項目にチェックを入れる则表示される内容です。

イベント選択画面

イベント

☐ 測定結果(OK)
☐ 測定結果(警告)
☐ 測定結果(NG)
☐ ソフトオーバーライド

☐ ソフトオーバーライド終了
☐ ハードオーバーライド
☐ ハードオーバーライド終了
☐ エンジン始動

☐ 不正始動
☐ フリースタートタイム超過
☐ スタータタイム超過
☐ フリースタートタイム延長

☐ 測定催促時間超過
☐ 電源ON
☐ 停電(電源OFF)
☐ 運転中撮影

☒ 新規ハンディ接続
☐ 測定開始
☐ ウォームアップ失敗
☐ 測定失敗

☐ 認証失敗
☐ 整備期限1W超過
☐ 校正期限1W超過
☐ 測定キャンセル

☐ パスワード違反
☐ エンジン停止
☐ 測定催促時間開始
☐ 測定催促時間停止

☐ 測定催促時間再開
☐ 表示器離脱
☐ 表示器装着
☐ ハンディ離脱

☐ ハンディ装着
☐ IGN-ON
☐ IGN-OFF
☐ 発進

☐ 停車
☐ SDカード未検知
☐ 撮影延期
☐ 時計変更

☐ 不正走行終了

反映

メッセージ	内容
新規ハンディ接続	保守・校正で届いた交換用ハンディを初めて接続したため、前回使用していたハンディの設定内容を複写しました。
ウォームアップ失敗	センサーの測定対応温度（70℃）を超えています。 またはヒーターが故障しています。
測定失敗	測定が完了しませんでした。「⇒」をクリックすると原因が確認できます（詳細表示項目一覧参照）。
測定キャンセル	測定を開始してから、電源ボタンを再度押すもしくは、ハンディのケーブルが外れたため、測定が取りやめになりました。
整備期限1W超過	整備期限から1週間以上経過しているため、測定を中止しました（設定されている場合のみ）。
校正期限1W超過	校正期限から1週間以上経過しているため、測定を中止しました（設定されている場合のみ）。
パスワード違反	ソフトウェアオーバーライドを使用する、または不正改造検知の車両設定のための、パスワード入力を間違えました。
エンジン停止	エンジンを止めました（イグニッションを切りました）。
測定催促時間開始 【測定催促タイマ設定時】	測定催促時間を開始しました。「⇒」をクリックすると設定時刻が確認できます。

測定催促時間停止 【測定催促タイマ・休眠時間設定時】	車速が休眠時間に設定されている時間以上検知されなかったため、測定催促時間を一時停止しました。
測定催促時間再開 【測定催促タイマ・休眠時間設定時】	測定催促時間が停止していましたが、車速を検知したため、測定催促時間のカウントを再開しました。
表示器離脱	ディスプレイユニット（カメラユニット）を取外しました。 ※表示器を外すと測定や写真撮影はできません。
表示器装着	ディスプレイユニット（カメラユニット）を取付けしました。
ハンディ離脱	ハンディユニットを取外しました。
ハンディ装着	ハンディユニットを取付けしました。
測定開始	ハンディの電源を押し、測定の準備が始まりました。 この時、フリータイマ中であった場合はエンジンがかからなくなります。
IGN-ON 【IGN ログ出力設定時】	イグニッションを入れました。
IGN-OFF 【IGN ログ出力設定時】	イグニッションを切りました。
発進 【停車タイマ設定時】	車速を検知しました。 （測定をした後、またはソフトウェアオーバーライドによる解除中に表示されます）
停車 【停車タイマ設定時】	車速を検知しなくなりました。 ただし、停車タイマ時間内の停車は表示されません。 停車タイマの設定時間を経過した時。または、イグニッションを切った時に表示されます。 （測定をした後、またはソフトウェアオーバーライドによる解除中に表示されます）
SD 未検知 【ZERO II SD 必須設定時】	SD カードが認識できなかったため、測定できませんでした。
撮影延期 【ZERO II 運転中撮影設定時】	運転中の撮影のタイミングになりましたが、運転していない（車速がない）または、ディスプレイ表示中で撮影ができなかったため、原因が解決するまで撮影を延期しました。
不正走行終了 【ZERO II】	不正始動のイベントに対する行為が終わりました。エンジンを切った時点で出力されます。ここから新たに測定をせずに運転を開始した場合は再度不正始動のイベントが出力されます。

10-3. 状況メッセージについて（「⇒」セルをクリックした場合）

詳細情報表示

圧力異常(過多)

圧力異常(過少)

流量不足

温度異常

ポンプエラー

吸込み失敗

校正期限切れ

整備期限切れ

認証未検知

認証失敗

不正始動中

車速検知

イグニッションON

ハードオーバーライド中

ソフトオーバーライド中

再測定時間超過中

表示器離脱

ハンディ離脱

運転可能中

シリアル取得失敗

測定中

システムタイム中

撮影中

延期理由:車速未検知

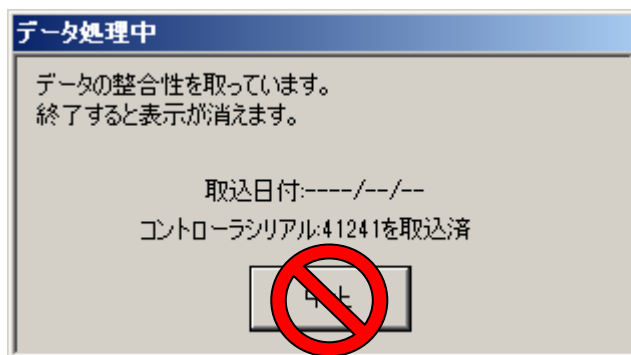
確認

メッセージ	内容	区分
圧力異常（過多）	測定中の呼気圧が強かったため、呼気量の測定をリセットしたことがあります。	測定
圧力異常（過少）	測定中の呼気圧が弱かったため、呼気量の測定をリセットしたことがあります。	測定
流量不足	時間内に規定の流量の呼気を入れなかったため、測定を中止しました。	測定
温度異常	ウォームアップが失敗しました（該当の測定による車両の解除がロックするまで表示され続けます）。	測定
ポンプエラー	ポンプを引くことができず測定が完了できませんでした。ハンディユニットの故障の可能性があります。	測定
吸込み失敗 【吸込み検知機能設定時】	吸込みを検知できませんでした。	測定
校正期限切れ	校正期限が切れたハンディユニットで測定しました。	状態
整備期限切れ	整備期限が切れたコントローラユニットを使用しています。	状態
不正始動中	ロックされているのにも関わらず、車速を検知しています。（イグニッションを切るまで）オーバーライド、坂道発進などの運転している間を割り出すことができます。	状態
車速検知	車速を検知しています。	信号
イグニッション ON	イグニッションの信号を検知しています。	信号
ハードオーバーライド 中	緊急スイッチ（非常ボタンまたは、コントローラユニットのスイッチ）が ON になっています。	信号
ソフトオーバーライド 中	パスワードの入力によるインターロックの解除を行っています。	状態

再測定時間超過中	測定催促アナウンスを無視しています。	状態
表示器離脱	ディスプレイユニットが外されています。	信号
ハンディ離脱	ハンディユニットが外されています。	信号
運転可能中	車を運転できるように、ロックを解除しています。	状態
シリアル取得失敗	今後、使用される可能性があります。	状態
測定中	ハンディの電源が入っています。	信号
システムタイム中	測定による解除中です。	状態
撮影中	カメラを起動しています。	状態

10-4. データの集計方法例

データの重複を防ぐため、取込終了後は一旦アプリケーションを終了し、データチェックを行ってください。



※アプリケーションを起動し続けて大量のデータ取込みを行った場合などは時間がかかることがあります。やむを得ない場合を除き、中止にはしないで下さい。中止した場合は次のチェックにより時間がかかることがあります。

コントローラユニットやハンディユニットに運転者・車両を紐付けていなかったなど、車両名や運転者名が「未登録」となっているデータは集計から外れるため、登録内容を確認します。

過去検索画面

ALC ZERO

検索条件

コントローラシリアル: [] 車両ID: [] 運転者ID: []

検索開始日: 2012年11月 8日 検索終了日: 2012年12月 7日 (1ヶ月間以内)

ログ番号: [] ~ []

ハンディシリアル: [] 測定ハンディ: []

取込日: 2012年12月 7日

進捗ステータス: ☒ 全件 ☐ 未確認 ☐ 要確認 ☐ 確認済 ☐ テストデータ

検索実行

ワンボタン抽出

測定結果 アルコールロック

オーバーライド 不正始動

抽出モード再設定

写真一括確認 撮影写真

確認証モジュールを使用した運転者IDは青で表示します。データチェックの際に中止した場合は検索できない場合があります。 データフォントサイズ: 9pt 幅の初期化

No.	コントローラ	ハンディ	車両名	運転者名	測定値	発生日時*	イベント	状況	測定	取込日	進捗
21776	0051234	0003311	0 未登録	1 東海太郎		2012/12/05 10:16:36	測定開始	⇒	0003311	2012/12/05	未確認
21777	0051234	0003311	0 未登録	1 東海太郎	0.000	2012/12/05 10:17:07	測定結果(OK)	⇒	0003311	2012/12/05	未確認
21778	0051234	0003311	0 未登録	1 東海太郎		2012/12/05 10:17:36	エンジン始動	⇒	0003311	2012/12/05	未確認
21779	0051234	0003311	0 未登録	1 東海太郎		2012/12/05 10:19:03	エンジン停止	⇒	0003311	2012/12/05	未確認
21780	0051234	0003311	0 未登録	1 東海太郎		2012/12/05 10:19:22	エンジン始動	⇒	0003311	2012/12/05	未確認
21781	0051234	0003311	0 未登録	1 東海太郎						2/12/05	未確認
21783	0051234	0003311	1 東京 あ 123	1 東京 あ 123						2/12/05	未確認
21784	0051234	0003311	1 東京 あ 123	1 東京 あ 123						2/12/05	未確認
21785	0051234	0003311	1 東京 あ 123	1 東京 あ 123						2/12/05	未確認
21786	0051234	0003311	1 東京 あ 123	1 東京 あ 123						2012/12/05	未確認
21787	0051234	0003311	1 東京 あ 123	1 東海太郎		2012/12/05 10:27:42	測定開始	⇒	0003311	2012/12/05	未確認

4713件のデータが検索されました。

ログ車両編集 ログ運転者編集 ステータス変更

帳票出力 CSV出力 未確認 確認済 要確認 テスト

「未登録」や名前のないデータを編集します

入出力メニューから帳票出力を指定します。

※営業所マスタを登録し、運転者や車両に営業所を登録しておけば、営業所ごとにレポートを出力することができます。

※進捗をテストデータにしておくと、集計から外すことができます。

統計データが表示されます。

(大量のデータを扱うため、かなり時間がかかることがあります)

NO.	運転者ID	運転者名	測定回数	解除回数	ロック回数	ロック率	S解除回数	H解除回数	測定無視回数	不正始動回数	次回改正日
1	1	東海太郎	0回	0回	0回	12.5%	0回	0回	0回	0回	機能拡張予定
2	2	東海次郎	0回	0回	0回	0.0%	0回	0回	0回	0回	機能拡張予定
3	3	東海三郎	0回	0回	0回	0.0%	0回	0回	0回	0回	機能拡張予定

- 測定回数 = 測定結果が表示された回数（ポンプエラーや吸込み失敗は含まれない）
- 解除回数 = 測定結果が正常のためエンジンがかけられる状態になった回数
- ロック回数 = アルコール数値が検出され、運転を制御した回数
- ロック率 = $\text{ロック回数} \div \text{測定回数} \times 100$ (%)
- S解除回数 = ソフトウェアオーバーライド（パスワード解除）を行った数
- H解除回数 = ハードオーバーライド（非常ボタン/コントロールスイッチ解除）を行った数
- 測定無視回数 = 再測定アナウンスを無視した回数
- 不正始動回数 = 「押しがけ」または「ハードオーバーライド」で運転を開始した回数

統計データを確認するにあたって。

オーバーライドや不正始動、測定催促時間超過等があった場合は、すぐに不正であると判断せずに、どのような状況で行ったかを確認してください。

例)

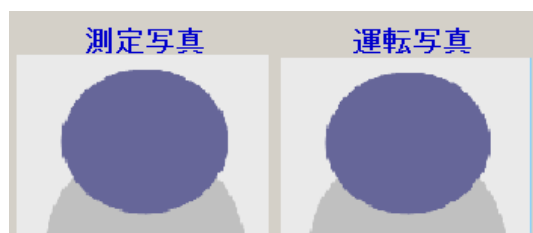
- 整備（取付）作業中だった。
- 事前に連絡をもらい、解除をするのに止むを得ない事情があった。
- 再測定しなくてもよいと許可した。
- 非常ボタンを間違えて押した（運転を始めたら不正始動と記録が表示されます）。

確認の結果、不正でない場合は再度確認しないように進捗を「確認済」に更新しておくとう便利です。
また進捗を「テスト」にしておくとう今後、全件検索時や集計レポートの値から外すことができます。

写真データが測定者と運転者が同一であるかを確認します。（ZERO II）

- 発生単位を使用している場合は、「測定結果」「運転中撮影」のデータにカーソルを合わせると写真が表示されます。前後のログデータの写真と比較してください。
- 運転解除単位を使用している場合は、写真は並べて表示されます。ここで表示される写真は、測定写真と、最初の運転写真です。

（2枚目以降は、撮影回数をクリックして確認してください）



11. 困ったときは

Q バージョンアップ時に DB の変換を行うようメッセージが表示される。

A 過去のバージョンでは、情報を蓄える領域が足りないため、データベースファイルの変換が必要です。ID「0」PASS「super」でログインし、右下に表示される「DB 再構築」ボタンをクリックしてください。データ量や変換前のバージョンにより、時間がかかることもありますので、あらかじめご了承ください。

Q 「DB エラーが発生しました。」のメッセージが表示された。

A DB（データベース）ファイルは、特性上書き込みの失敗が起こります。その際には再度書き込み処理を行う必要があります。エラーメッセージの後に詳細情報を表示しますので、原因がわかる場合は解決してから入出力画面の「DB 再書込」ボタンを押してください。

Q 「デバイスのメモリが異常です。」というメッセージが表示された。

A ハンディユニット、コントローラユニットのデータ保存領域への保存が失敗しました。別のユニットや SD カードから取込むことをお勧めします。また、メッセージと同時に表示される強制取込ボタンを押すことで、強制的にユニットにある情報全てを取込むこともできます。ただし、値の壊れたデータを含むすべてのデータを出力するためにダウンロードに時間がかかり、明らかにおかしいデータが表示される場合があります。次回使用する際は、設定ツールからログ削除（再フォーマット）を行ってから使用してください。

Q ログ番号（No.）に欠番が生じている。

A 各ユニット間のデータ通信で、ノイズなどによって欠番が発生することがあります。また、保守などを行うために調査用のデータも作成するため、表示上の番号は欠番が生じます。コントローラ毎にログ番号順に並べると、その車両のデータを時系列で確認できます（発生日時でも確認できますが、時計の再設定で見かけの時間が前後した場合も、実際の時系列がわかるようになっています）。

Q SD カードからデータを取り込む際、「ログファイルの保存件数が不正です。」「ログファイルが読み込めませんでした。」などのエラーが出力される。

A SD カードを書き込みしている最中に抜く、振動のある中でカードに書き込むなどの状況下で、SD カードへの保存が失敗することがあります。アプリケーションでは、多少のエラーがあっても可能な限り取り込めるように設計しておりますが、足りないデータがあると感じられたら、ハンディユニットからもデータの取込みをお願いします。

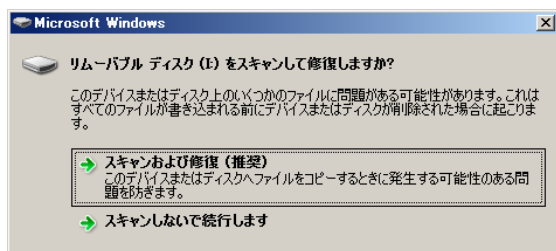
また、再度 SD カードを利用する際は、設定ツールで再度フォーマットをした後に使用してください。

Q ドライブやリムーバブルの安全な取り外しを行わなくてもいいのか。

A Windows OS では、確実にカードにアクセスしていないことを確認するこの機能がありますが、USB で SD カードリーダーを接続している場合は、安全な取り外しを行うと SD カードリーダーそのものが無効になってしまい、再度 USB を接続しなおさないと SD カードリーダーを認識しない場合があります。利便性を優先する場合に安全な取り外し機能を使用しなくてもご使用いただけますが、取込みが完了するまでは絶対にカードを取外さないでください(データが壊れることがあります)。

Q SD カードを接続すると下のような画面が表示される。

A 当社の SD カードのスロットは、汎用的なものを使用しているため、Windows OS の機能の様々なメッセージが表示されることがあります。SD カードに書き込みを行っているディスプレイユニットは独自の方法でデータの作成を行っているため、Windows 上では下記のようなエラーが出力されますが、「スキャンしないで続行します」を選択してください。



Q アプリケーションのバージョンを確認するには？

A ALC-ZERO のロゴマークにカーソルを合わせるか、設定画面の右上の青い数字をご確認ください。

Q 閉じるボタン（×ボタン）をクリックすると、「取込みを中止または終了してから閉じてください。」とメッセージが表示された。

A 集約データ取込み中のため、強制終了できません。処理を終了するのを待つか、取込みの中止ボタンをクリックしてから、アプリケーションを終了してください。



東海電子株式会社

本社 〒419-0201 静岡県富士市厚原 247-15

<http://www.tokai-denshi.co.jp>

製品に関するお問い合わせ

サポートセンター

〒190-0012 東京都立川市曙町 2-34-13

オリンピック第3ビル 203 号室

TEL : 0120-609-100

FAX : 042-526-0906

support-alc@tokaidenshi.co.jp

Printed in Japan 201812(01)